

[illegible]

[illegible]

6 内 装 改 修 工 事	・ ガラスブロック	[5. 14. 5] <table><tr><th>呼び寸法 (mm)</th><th>厚さ (mm)</th><th>色調</th><th>目地幅 (mm)</th><th>伸縮調整目地位置 (mm)</th><th>防火性能</th></tr><tr><td>・ 160×160</td><td>・ 95 ・</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 200×200</td><td>・ 95 ・</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 壁用金属枠及び補強材 ※図示による 力骨 材質 ※ステンレス鋼 (SUS304) 寸法 ※径5. 5mm 形状 ※はしご形状複筋及び単筋 化粧目地モルタルの色 (・ 白 ・ グレー) シーリングの種類 (・ SR-I ・ PS-I) 金属製化粧カバー 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 寸法 ・ 図示による 形状 ・ 図示による 目地部の横力骨の納まり ※ガラスブロック製造所の仕様による ・ 図示による 工法 1章 適用区分による風圧力の (・ 1 ・ 1. 15 ・ 1. 3) 倍の風圧力に対応した工法 <table><tr><th>種類</th><th>記号</th><th>その他性能等</th></tr><tr><td>・ 目射調整フィルム G</td><td>・ SC-1 ・ SC-2</td><td></td></tr><tr><td>・ 低放射フィルム</td><td>・ LE</td><td></td></tr><tr><td>・ 衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム</td><td>・ GI-1 ・ GI-2</td><td></td></tr><tr><td>・ 相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム</td><td>・ GD-1 ・ GD-1</td><td></td></tr><tr><td>・ ガラス貫通防止フィルム</td><td>・ SF</td><td></td></tr><tr><td>○ 目隠し用フィルム</td><td>○ 図示</td><td></td></tr><tr><td>品質 JIS A 5759による</td><td></td><td></td></tr></table>	呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色調	目地幅 (mm)	伸縮調整目地位置 (mm)	防火性能	・ 160×160	・ 95 ・					・ 200×200	・ 95 ・					種類	記号	その他性能等	・ 目射調整フィルム G	・ SC-1 ・ SC-2		・ 低放射フィルム	・ LE		・ 衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・ GI-1 ・ GI-2		・ 相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・ GD-1 ・ GD-1		・ ガラス貫通防止フィルム	・ SF		○ 目隠し用フィルム	○ 図示		品質 JIS A 5759による			・ 造作用集成材 G	[6. 5. 2] ・ 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 <table><tr><th>施工箇所</th><th>品名</th><th>樹種名</th><th>寸法 (mm)</th><th>見付け材面</th><th>見付け材面の品質</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・ 2等</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・ 2等</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・ 2等</td><td>・</td></tr></table> ・ 「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材 <table><tr><th>施工箇所</th><th>品名</th><th>樹種名</th><th>寸法 (mm)</th><th>化粧薄板の厚さ (mm)</th><th>見付け材面</th><th>見付け材面の品質</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td>化粧薄板: 芯材:</td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・ 2等</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>化粧薄板: 芯材:</td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・ 2等</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>化粧薄板: 芯材:</td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・ 2等</td><td>・</td></tr></table> ・ 「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 <table><tr><th>施工箇所</th><th>樹種名</th><th>寸法 (mm)</th><th>見付け材面の品質</th><th>含水率</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※15%以下 ・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※15%以下 ・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※15%以下 ・</td><td>・</td></tr></table> ・ 「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材 <table><tr><th>施工箇所</th><th>樹種名</th><th>寸法 (mm)</th><th>化粧薄板の厚さ (mm)</th><th>見付け材面の品質</th><th>含水率</th><th>間伐材等の適用</th></tr><tr><td></td><td></td><td>化粧薄板: 芯材:</td><td></td><td></td><td>※15%以下 ・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>化粧薄板: 芯材:</td><td></td><td></td><td>※15%以下 ・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>化粧薄板: 芯材:</td><td></td><td></td><td>※15%以下 ・</td><td>・</td></tr></table>	施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用						※1等 ・ 2等	・						※1等 ・ 2等	・						※1等 ・ 2等	・	施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用			化粧薄板: 芯材:				※1等 ・ 2等	・			化粧薄板: 芯材:				※1等 ・ 2等	・			化粧薄板: 芯材:				※1等 ・ 2等	・	施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用					※15%以下 ・	・					※15%以下 ・	・					※15%以下 ・	・	施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用			化粧薄板: 芯材:			※15%以下 ・	・			化粧薄板: 芯材:			※15%以下 ・	・			化粧薄板: 芯材:			※15%以下 ・	・	・ 接合具等	[6. 5. 3] 造作材の化粧面の釘打ち ・ 隠し釘打ち ・ 釘頭埋め木 ・ つぶし頭釘打ち ・ 釘頭現し 諸金物 ※かすがい、座金、箱金物、短冊金物 (改修標準仕様書表6. 5. 3～5に示す程度の市販品 表8. 20. 1のF種程度) ・ (形状: 寸法: 材質:) 接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆ ・ 薬剤の加圧注入による防蟻・防蟻処理 <table><tr><th>通用部材</th><th>保存処理性能区分</th></tr><tr><td></td><td>・ K2 ・ K3 ・ K4</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> ・ 薬剤の塗布等による防蟻・防蟻処理 <table><tr><th>適用部材</th><th>処理の方法</th><th>薬剤の方法</th></tr><tr><td></td><td>※薬剤の製造所の仕様による</td><td>※JIS K 1571に適合に適合又は同等品</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・ 薬剤の接着剤への混入による防蟻・防蟻処理 適用部位 () ・ 合板等の加圧注入処理等の適用 適用部位 () ・ 間仕切軸組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※杉又は松 ・ 床組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※杉又は松 窓、出入口その他に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※杉元杵、水掛りの下杵及び数居はひのき、その他は松又は杉 窓、出入口その他 ・ 軽量鉄骨天井下地	通用部材	保存処理性能区分		・ K2 ・ K3 ・ K4					適用部材	処理の方法	薬剤の方法		※薬剤の製造所の仕様による	※JIS K 1571に適合に適合又は同等品							・ ビニル床タイル G	[6. 8. 2] <table><tr><th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>寸法 (mm)</th><th>厚さ (mm)</th><th>備考</th></tr><tr><td>※KT (コブ・ジションビニル床タイル)</td><td>・ 無地 ・ 柄物</td><td>・ 300×300 ・ 450×450 ・</td><td>※2. 0 ・ 3. 0</td><td></td></tr><tr><td>・ TT (単層ビニル床タイル)</td><td>・ 無地 ・ 柄物</td><td>・ 300×300 ・ 450×450 ・</td><td>・ 2. 0 ・</td><td></td></tr><tr><td>・ FT (複層ビニル床タイル)</td><td>・ 無地 ・ 柄物</td><td>・ 300×300 ・ 450×450 ・</td><td>・ 2. 0 ・ 2. 5 ・ 3. 0</td><td></td></tr><tr><td>・ FOA (置敷きビニル床タイル)</td><td>・ 無地 ・ 柄物</td><td>・ 500×500 ・</td><td>・ 4. 0 ・</td><td></td></tr><tr><td>・ FOB (薄型置敷きビニル床タイル)</td><td>・ 無地 ・ 柄物</td><td>・</td><td>・</td><td></td></tr></table> ・ 帯電防止床シート 種類 () 性能 () 厚さ (mm) ・ 帯電防止床タイル 種類 () 性能 () 寸法 厚さ (×) (mm) ・ 視覚障害者用の床タイル 視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状、寸法及びその配列はJIS T9521による 種類 () 形状 () 耐動荷重性床シート 種類 () 厚さ (mm) ・ 防汚性床シート 種類 () 厚さ (mm) ・ 防滑性床タイル 種類 () 寸法 厚さ (×) (mm) 材質 ・ 軟質 ・ 硬質 高さ (mm) ※60 ・ 75 ・ 100 厚さ (mm) ※1. 5以上 ・ ビニル幅木 ・ ゴム床タイル 種類 ・ 単層品 ・ 積層品 色柄 () 厚さ (mm) ・ 3. 0 ・ 4. 5 ・ 6. 0 ・ 9. 0 寸法 (mm) (×) ・ カーペット敷き G [6. 9. 2. 3] [表6. 9. 1] <table><tr><th colspan="2">織じゅうたん</th><th>織り方</th><th>パイルの形状</th></tr><tr><td colspan="2">・ ウィルトンカーペット ・ ダブルフェースカーペット ・ アキスミンスターカーペット</td><td></td><td>・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット/ループパイル</td></tr><tr><td colspan="2">色柄 ※模様のない無地 パイル糸の種類等 ※無地の織りじゅうたんの種別 (・ A種 ・ B種 ・ C種) 帯電性 ・ 適用する ・ 適用しない 織じゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法 ・ つづり縫い 下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種1号 呼び厚さ 8mm ・</td><td></td><td></td></tr><tr><th>タフテッドカーペット</th><th>パイル形状</th><th>寸法 (mm)</th><th>工法</th><th>帯電性</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">・ カットパイル ・ ループパイル</td><td>・ 5～7</td><td rowspan="2">・</td><td>・ 全面接着工法</td><td>・ 適用する</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>・ 4～6</td><td>・ グリッパ - 工法</td><td>・ 適用しない</td></tr><tr><td>・ カット、ループ併用</td><td>・</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 下敷き材 (グリッパ - 工法の場合) ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第212号 呼び厚さ 8mm ・ タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ・ F☆☆☆☆ ・ タイルカーペット <table><tr><th>パイル形状</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>寸法 (mm)</th><th>総厚さ (mm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td rowspan="2">※ ループパイル</td><td>※ 第一種 ・ 第二種</td><td></td><td>※ 500×500 ・</td><td>※ 6. 5</td><td></td></tr><tr><td>・ 第一種 ・ 第二種</td><td></td><td>※ 500×500 ・</td><td>※ 6. 5</td><td></td></tr><tr><td>・ カットパイル</td><td>・ 第一種 ・ 第二種</td><td></td><td>※ 500×500 ・</td><td>※ 6. 5</td><td></td></tr><tr><td>・ カット、ループ併用</td><td>・ 第一種 ・ 第二種</td><td></td><td>※ 500×500 ・</td><td>※ 6. 5</td><td></td></tr></table> タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ・ F☆☆☆☆ タイルカーペットの敷き方 平 場 ※市松敷き ・ 模様流し ・ 階段部分 ※模様流し ・ 市松敷き ・ 見切り、押え金物 材質 () 種類 () 形状等 ※図示による [6. 10. 2. 3] ・ 合成樹脂塗床	種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考	※KT (コブ・ジションビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・ 300×300 ・ 450×450 ・	※2. 0 ・ 3. 0		・ TT (単層ビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・ 300×300 ・ 450×450 ・	・ 2. 0 ・		・ FT (複層ビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・ 300×300 ・ 450×450 ・	・ 2. 0 ・ 2. 5 ・ 3. 0		・ FOA (置敷きビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・ 500×500 ・	・ 4. 0 ・		・ FOB (薄型置敷きビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・	・		織じゅうたん		織り方	パイルの形状	・ ウィルトンカーペット ・ ダブルフェースカーペット ・ アキスミンスターカーペット			・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット/ループパイル	色柄 ※模様のない無地 パイル糸の種類等 ※無地の織りじゅうたんの種別 (・ A種 ・ B種 ・ C種) 帯電性 ・ 適用する ・ 適用しない 織じゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法 ・ つづり縫い 下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種1号 呼び厚さ 8mm ・				タフテッドカーペット	パイル形状	寸法 (mm)	工法	帯電性	備考	・ カットパイル ・ ループパイル	・ 5～7	・	・ 全面接着工法	・ 適用する		・ 4～6	・ グリッパ - 工法	・ 適用しない	・ カット、ループ併用	・					パイル形状	種別	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備 考	※ ループパイル	※ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5		・ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5		・ カットパイル	・ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5		・ カット、ループ併用	・ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5		・ 特殊機能床材	[6. 8. 2] ・ 帯電防止床シート 種類 () 性能 () 厚さ (mm) ・ 帯電防止床タイル 種類 () 性能 () 寸法 厚さ (×) (mm) ・ 視覚障害者用の床タイル 視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状、寸法及びその配列はJIS T9521による 種類 () 形状 () 耐動荷重性床シート 種類 () 厚さ (mm) ・ 防汚性床シート 種類 () 厚さ (mm) ・ 防滑性床タイル 種類 () 寸法 厚さ (×) (mm) 材質 ・ 軟質 ・ 硬質 高さ (mm) ※60 ・ 75 ・ 100 厚さ (mm) ※1. 5以上 ・ ビニル幅木 ・ ゴム床タイル 種類 ・ 単層品 ・ 積層品 色柄 () 厚さ (mm) ・ 3. 0 ・ 4. 5 ・ 6. 0 ・ 9. 0 寸法 (mm) (×) ・ カーペット敷き G [6. 9. 2. 3] [表6. 9. 1] <table><tr><th colspan="2">織じゅうたん</th><th>織り方</th><th>パイルの形状</th></tr><tr><td colspan="2">・ ウィルトンカーペット ・ ダブルフェースカーペット ・ アキスミンスターカーペット</td><td></td><td>・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット/ループパイル</td></tr><tr><td colspan="2">色柄 ※模様のない無地 パイル糸の種類等 ※無地の織りじゅうたんの種別 (・ A種 ・ B種 ・ C種) 帯電性 ・ 適用する ・ 適用しない 織じゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法 ・ つづり縫い 下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種1号 呼び厚さ 8mm ・</td><td></td><td></td></tr><tr><th>タフテッドカーペット</th><th>パイル形状</th><th>寸法 (mm)</th><th>工法</th><th>帯電性</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">・ カットパイル ・ ループパイル</td><td>・ 5～7</td><td rowspan="2">・</td><td>・ 全面接着工法</td><td>・ 適用する</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>・ 4～6</td><td>・ グリッパ - 工法</td><td>・ 適用しない</td></tr><tr><td>・ カット、ループ併用</td><td>・</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 下敷き材 (グリッパ - 工法の場合) ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第212号 呼び厚さ 8mm ・ タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ・ F☆☆☆☆ ・ タイルカーペット <table><tr><th>パイル形状</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>寸法 (mm)</th><th>総厚さ (mm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td rowspan="2">※ ループパイル</td><td>※ 第一種 ・ 第二種</td><td></td><td>※ 500×500 ・</td><td>※ 6. 5</td><td></td></tr><tr><td>・ 第一種 ・ 第二種</td><td></td><td>※ 500×500 ・</td><td>※ 6. 5</td><td></td></tr><tr><td>・ カットパイル</td><td>・ 第一種 ・ 第二種</td><td></td><td>※ 500×500 ・</td><td>※ 6. 5</td><td></td></tr><tr><td>・ カット、ループ併用</td><td>・ 第一種 ・ 第二種</td><td></td><td>※ 500×500 ・</td><td>※ 6. 5</td><td></td></tr></table> タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ・ F☆☆☆☆ タイルカーペットの敷き方 平 場 ※市松敷き ・ 模様流し ・ 階段部分 ※模様流し ・ 市松敷き ・ 見切り、押え金物 材質 () 種類 () 形状等 ※図示による [6. 10. 2. 3] ・ 合成樹脂塗床	織じゅうたん		織り方	パイルの形状	・ ウィルトンカーペット ・ ダブルフェースカーペット ・ アキスミンスターカーペット			・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット/ループパイル	色柄 ※模様のない無地 パイル糸の種類等 ※無地の織りじゅうたんの種別 (・ A種 ・ B種 ・ C種) 帯電性 ・ 適用する ・ 適用しない 織じゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法 ・ つづり縫い 下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種1号 呼び厚さ 8mm ・				タフテッドカーペット	パイル形状	寸法 (mm)	工法	帯電性	備考	・ カットパイル ・ ループパイル	・ 5～7	・	・ 全面接着工法	・ 適用する		・ 4～6	・ グリッパ - 工法	・ 適用しない	・ カット、ループ併用	・					パイル形状	種別	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備 考	※ ループパイル	※ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5		・ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5		・ カットパイル	・ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5		・ カット、ループ併用	・ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5	
	呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色調	目地幅 (mm)	伸縮調整目地位置 (mm)	防火性能																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	・ 160×160	・ 95 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	・ 200×200	・ 95 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	種類	記号	その他性能等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・ 目射調整フィルム G	・ SC-1 ・ SC-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	・ 低放射フィルム	・ LE																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	・ 衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・ GI-1 ・ GI-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	・ 相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・ GD-1 ・ GD-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	・ ガラス貫通防止フィルム	・ SF																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○ 目隠し用フィルム	○ 図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
品質 JIS A 5759による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					※1等 ・ 2等	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					※1等 ・ 2等	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					※1等 ・ 2等	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		化粧薄板: 芯材:				※1等 ・ 2等	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		化粧薄板: 芯材:				※1等 ・ 2等	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		化粧薄板: 芯材:				※1等 ・ 2等	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				※15%以下 ・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				※15%以下 ・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				※15%以下 ・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		化粧薄板: 芯材:			※15%以下 ・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		化粧薄板: 芯材:			※15%以下 ・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		化粧薄板: 芯材:			※15%以下 ・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
通用部材	保存処理性能区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	・ K2 ・ K3 ・ K4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
適用部材	処理の方法	薬剤の方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	※薬剤の製造所の仕様による	※JIS K 1571に適合に適合又は同等品																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
※KT (コブ・ジションビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・ 300×300 ・ 450×450 ・	※2. 0 ・ 3. 0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ TT (単層ビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・ 300×300 ・ 450×450 ・	・ 2. 0 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ FT (複層ビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・ 300×300 ・ 450×450 ・	・ 2. 0 ・ 2. 5 ・ 3. 0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ FOA (置敷きビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・ 500×500 ・	・ 4. 0 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ FOB (薄型置敷きビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
織じゅうたん		織り方	パイルの形状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ ウィルトンカーペット ・ ダブルフェースカーペット ・ アキスミンスターカーペット			・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット/ループパイル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
色柄 ※模様のない無地 パイル糸の種類等 ※無地の織りじゅうたんの種別 (・ A種 ・ B種 ・ C種) 帯電性 ・ 適用する ・ 適用しない 織じゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法 ・ つづり縫い 下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種1号 呼び厚さ 8mm ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
タフテッドカーペット	パイル形状	寸法 (mm)	工法	帯電性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ カットパイル ・ ループパイル	・ 5～7	・	・ 全面接着工法	・ 適用する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・ 4～6		・ グリッパ - 工法	・ 適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ カット、ループ併用	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
パイル形状	種別	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
※ ループパイル	※ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ カットパイル	・ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ カット、ループ併用	・ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
織じゅうたん		織り方	パイルの形状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ ウィルトンカーペット ・ ダブルフェースカーペット ・ アキスミンスターカーペット			・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット/ループパイル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
色柄 ※模様のない無地 パイル糸の種類等 ※無地の織りじゅうたんの種別 (・ A種 ・ B種 ・ C種) 帯電性 ・ 適用する ・ 適用しない 織じゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法 ・ つづり縫い 下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種1号 呼び厚さ 8mm ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
タフテッドカーペット	パイル形状	寸法 (mm)	工法	帯電性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ カットパイル ・ ループパイル	・ 5～7	・	・ 全面接着工法	・ 適用する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・ 4～6		・ グリッパ - 工法	・ 適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ カット、ループ併用	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
パイル形状	種別	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
※ ループパイル	※ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ カットパイル	・ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ カット、ループ併用	・ 第一種 ・ 第二種		※ 500×500 ・	※ 6. 5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

・フローリング張り	G	フローリングのホルムアルデヒドの放数量 ※改修標準仕様書6.11.2(2)による 各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放数量 ※F☆☆☆☆ ・単層フローリング（フローリングボード1等） 工法 ・釘留め工法（ ・根太張り ・直張り） ・接着工法 樹種 ※なら 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない ・単層フローリング（フローリングブロック1等） 樹種 厚さ（mm） 大きさ 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない ・複合フローリング 工法 ・釘止め工法（ ・根太張り ・直張り） ・接着工法 樹種 ※なら 種別 ・A種 ・B種 ・C種 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない 接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂発泡シート ・現場塗装仕上げ ※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステインの上、ワックス塗り ・生地そのままワックス塗り	[6.11.2～6]
		量置き	
・せっこうボード、 その他のボード及び 合板張り	G	種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種（畳床：・KT-I ・KT-II ・KT-III ・KT-K ・KT-N） 下地の種類 ・標準仕様書 表12.6.1による床組 ・ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロン） 畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、 放散が極めて少ない材料を使用しものとする。 衝撃緩和型畳（畳表：・G1 ・G2） MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆ 合板のホルムアルデヒド放数量 ※改修標準仕様書6.13.2(4)の(a)～(d)のいずれか ・接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆	[6.13.2、3]
		種類等 厚さ(mm)、規格等 木質系セメント板 G ・木毛セメント板 ・硬質(HM) ・中質(MM) ・普通(NM) ・木片セメント板 ・硬質(HF) ・普通(NF) 繊維強化セメント板 ・けい酸カルシウム板（タイプ2） 普通ボード0.8FK 火山性ガラス質複層板 ・火山性ガラス質複層板 種類 ※図示による 繊維板 G ・ミッドボード（MDF） ・ハードボード ・スリットボード（無処理） ・素地ハードボード ・未研磨板（RN） ・研磨板（RS） ・内装用化粧ボード（D1） ・フニャード（処理） ・素地ハードボード ・未研磨板（RN） ・研磨板（RS） ・外装用化粧ボード（DE） ・インシュレーションボード ・A級インシュレーションボード（A-1B） ・天井仕上げ材 ・内装仕上げ材 バニークラッド G ・単板張りバニークラッド ・無研磨板（WN） ・研磨板（VS） ・化粧バニークラッド ・単板オパール（DV） ・アスファルトバレイ（DO） ・塗装（DC） 吸音材料 ・ロックウール吸音板（DR） ・フラット ・凹凸 ・ロックウール吸音板（1号） ・グラスウール吸音板（32K） せっこうボード ・せっこうボード（GB-R） ・セゾングせっこうボード（GB-S） ・強化せっこうボード（GB-F） ・化粧せっこうボード（GB-D） ・せっこう化粧ボード（GB-L） ・不燃積層せっこうボード（GB-NC） ・化粧無し（下地張り用） ・凹凸（化粧用） 合板類 ・普通合板 G ・表板の樹種名 ・板面品質 ・防虫処理 ・行方 ・行わない ・天然木化粧合板 G ・化粧板の樹種名 ・防虫処理 ・行方 ・行わない	

[illegible]

素地ごしらえ

下地面等		種別	
木部	不透明塗装塗りの場合	※A種	・B種
	透明塗装塗りの場合	※B種	・A種
鉄鋼面 (DP以外)		※C種	・A種 ・B種
鉄鋼面 (DP)		※B種	・A種 ・C種
垂鉛めっき鋼面			・A種 ・B種
モルタル面及びせっこうプラスター面		※B種	・A種
コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面		※B種	・A種
押出成形セメント板面及びコンクリート面 (DP)		・A種 ・B種	
コンクリート面 (DPのみ)		※B種	・A種
せっこうボード面及び	目地：継目処理工法	※A種	・A種
その他のボード面	目地：継目処理工法以外	※B種	・A種

錆止めの塗料塗り

錆止めの塗料塗りの種別			
表地面	塗装の種類	塗料の種類	工程の種類
鉄鋼面	SOP (工程の種類は表7.4.3)	塗替え 新規見え掛り 新規見え隠れ	※C種 ※A種 ※B種
	EP-G (工程の種類は表7.4.3)	塗替え 新規見え掛り 新規見え隠れ	※B種 ・A種 ※B種 ・A種 ※B種 ・A種
	DP (工程の種類は表7.4.4)	塗替え 新規	7.4.2(1)(4)(b)による 7.4.2(1)(4)(a)による
	SOP (工程の種類は表7.4.5)	塗替え 新鋼製建具等 種 その他	※A種 ・B種 ※B種
	EP-G (工程の種類は表7.4.5)	塗替え 新鋼製建具等 種 その他	C種 C種 C種
	DP (工程の種類は表7.4.6)	塗替え 新規	B種 B種
垂鉛めっき鋼面			

塗装

[7.5.2～7.12.2]			
塗装の種類	塗装面	工程	
		塗替え	新規
・ 合成樹脂調合 ペイント塗り (SOP) 塗料の種類 ※1種 ・2種	木部屋外	※B種	※A種
	木部屋内	※B種	※B種
	鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種
	垂鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	※A種	※B種
	垂鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	※B種	※B種
・ クリヤラッカー塗り (CL)		※B種 ・A種 (着色塗料の種類：)	※B種 ・A種 (着色塗料の種類：)
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)		※B種 ・A種	※B種 ・A種
・ 耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面 上塗り等級 () 級	・	—
	垂鉛めっき鋼面 上塗り等級 () 級	・	—
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・	・A-1種 ・B-1種 ・C-1種
・ つや有合成樹脂 ・ エマルションペ イント塗り (EP-G)	コンクリート面等	※B種	※B種 ・A種
	屋内の木部	※B種	※A種
	屋内の鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種
	屋内の垂鉛めっき鋼面	※A種	※A種 ・B種
・ 合成樹脂エマルションペイント塗り (EP)		※B種	※B種 ・A種
・ 合成樹脂エマルション模様塗料塗り (EP-T)		※B種	・A種 ・B種
・ ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)		※B種	※B種 ・A種
・ ステン塗り		・ビグメントステン塗り ・オイルステン塗り (OS)	
・ 木材保護塗料塗り (WP)		※B種 ・A種	※B種 ・A種

つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (コンクリート面、砂り面、入33面、せっこうボード面、その他「ド」面) の塗替えのしき止め
※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書7.9.1の工程Iの下塗りをしき止めシーラーとする
・
合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えのしき止め
※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書7.10.1の工程Iの下塗りをしき止めシーラーとする
・
高日射反射率塗料塗り (G)
下地調整 (改修標準仕様書表7.2.2) ※RB種 ・RA種 ・RC種

工程	塗料その他			塗付重量 (kg/m ²)
	規格番号	規格名称	等級	
塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射 反射率塗料	・1級 ・2級 ・3級	塗料製造所の仕様による

クリアラッカー塗りA種の工程2の適用
・適用しない
・適用する (着色剤：・溶剤系着色剤 ・油性染料着色剤)
ウレタン樹脂ワニス塗りの工程Iの着色の適用
・適用する
・適用しない
オイルステン塗りの工程等

工事

改修特記仕様書 (その6) (その7)による	
------------------------	--

石綿含有建材の除去工事

調査	[9.1.1、3～6]	
※石綿含有建材の事前調査		
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 費と資料 ()		
・分析による石綿含有建材の調査		
分析対象	アクチノライト、アモサイト、アノソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、 トレモライト	
分析方法		
材料名	定性分析方法	定量分析方法
	(JIS A 1481-1) または (JIS A 1481-2)	(JIS A 1481-3) 、 (JIS A 1481-4) または (JIS A 1481-5)
	・ (箇所)	・ (箇所)
	・ (箇所)	・ (箇所)
	・ (箇所)	・ (箇所)
サンプル数	1箇所あたり3サンプル	
採取箇所	・ 図示による	

・石綿粉じん濃度測定

測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)
・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	・計 点
・	測定 2		調査対象室外部の付近	・計 点
・	測定 3		処理作業室内	・計 点
・	測定 4		セキュリティゾーン入口	・計 点
・	測定 5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速 1m/s以下の位置 ・計 点
・	測定 6		処理作業室外 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点
・	測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	・計 点
・	測定 8	処理作業後	処理作業室内	・計 点
・	測定 9	(シート撤去後 1週間以降)	調査対象室外部の付近	・計 点

測定方法

・自動測定器による測定

測定名称		測定方法	
・測定 4	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定		
・測定 5			

・JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称	メンブレンフィルタ 直径(mm)	試料の吸引 流量(L/min)	試料の吸引 時間(min)
・測定 4	25	5	30
・測定 5			
・測定	47	10	120
・測定	47	10	240
・測定			
・測定			
・測定			

石綿含有建材の処理

・石綿含有吹付け材の除去

除去対象範囲 ・ 図示による

除去工法 9.1.3 (2) (7)による

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置

※湿潤化 ・ 図形化

除去した石綿含有吹付け材等の処分

・埋立処分(管理型最終処分場)

・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)

・石綿含有保温材等の除去

除去対象範囲 ・ 図示による

除去工法 ・ 破碎して除去 ・ 手ばらし

除去した石綿含有保温材等の飛散防止

※湿潤化 ・ 図形化

除去した石綿含有保温材等の処分

・埋立処分(管理型最終処分場)

・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)

・石綿含有成形板(石綿含有けい酸カルシウム板第2種)の除去

除去対象範囲 ・ 図示による

養生方法 ・ 図示による

足場 ・ 図示による

除去した石綿含有けい酸カルシウム板第2種の処分

・埋立処分(安定型最終処分場)

・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)

・石綿含有成形板(石綿含有けい酸カルシウム板第2種以外)の除去

除去対象範囲 ・ 図示による

除去した石綿含有けい酸カルシウム板の処分

・石綿含有せっこうボード

※埋立処分(管理型最終処分場)

・石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板

・埋立処分(安定型最終処分場)

・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)

・石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板(下地調整材)の除去

除去対象範囲 ・ 図示による

養生方法 ・ 図示による

除去した石綿含有仕上塗材の処分

・埋立処分(安定型最終処分場)

・埋立処分(管理型最終処分場)

・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)

・石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ・ 図示による

断熱アスファルト
防水改修工事

外断熱改修工事

G

改修特記仕様書3章による

断熱材

断熱材の種類

断熱材の厚さ(mm)

施工箇所 ・ 図示による

ホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

外装材

種類	防火性能	備考
・		

鋼材

改修特記仕様書第8章8-3 鉄骨工事 ・ 鋼材による

笠木

改修特記仕様書第3章 ・ アルミニウム製笠木による

既存外壁の処置

既存外壁仕上材の撤去 ・ 行う ・ 行わない

下地の清掃 ・ 行う ・ 行わない

欠損部の改修工法 ・ 改修特記仕様書第4章 外壁改修工事による

工法

1章適用区分による風圧力の(・1 ・ 1.15 ・ 1.3) 値の風圧力に対応した工法

不陸等の下地調整

断熱材の施工 ・ 断熱材製造所の仕様による

外装材の施工 ・ 外装材製造所の仕様による

通気層の有無 ・ 有(mm) ・ 無

外装材の外壁への取付け ・ 図示による

笠木の施工 ・ 改修特記仕様書第3章 アルミニウム製笠木による

公園名称	新宿御苑		
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事		
図面名称	建築改修工事特記仕様書-5	縮尺	-
年月日	令和8年3月	図面番号	007
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計

断熱・防露改修工事

フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
工法
・断熱材打込み工法
断熱材 JIS A 952Iに基づく発泡プラスチック断熱材
種類
厚さ(mm)
施工場所
・断熱材現場発泡工法
断熱材の種類 ・A種1 ・A種1H
吹付け厚さ(mm) ・25 ・30
施工箇所 ・図示による
・断熱材後張り工法
断熱材 JIS A 952IIに基づく発泡プラスチック断熱材
種類
厚さ(mm)
・断熱材にせつこうボード等を張り付けたパネル
材質 ・厚さ mm
・張り付け工法
断熱材の張り付け工法
断熱材へのボードの張り付け工法

植栽撤去及び材料
・壁・緑化軽量システム
芝及び地被類の樹種並びに種類等
※図示による
見切り材、隠蔽材、排水孔、マルチング材等 ※図示による
(品質・性能試験方法は別表による)
工法
1章 適用区分による風圧力の(・1 ・1.15 ・1.3)倍の風圧力対応した工法
かん水装置 ・設置する(種類)
既存保護層の撤去 ・行う ・行わない
新植した芝及び地被類の枯補償の期間 ※引渡しの日から1年

透水性アスファルト舗装改修工事

適用範囲：歩道
既存舗装の撤去及び再利用 ※図示による
路床
路床の材料

種別	材料	厚さ(mm)
・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 G	・図示による ・
・凍上抑制層	・再生クラッシュヤラン G ・クラッシュヤラン ・切込み砂利 ・砂	・図示による ・
・フィルター層	・砂	・図示による ・

(凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験)
・行う ・行わない
・路床安定処理 ・適用する ・適用しない
安定処理の方法 ・置き換え工法 ・交流処理工法
・路床安定処理用添加材料
種類 ・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 G
・フライアッシュセメントB種
・生石灰(・特号 ・1号) ・消石灰(・特号 ・1号)
添加量 kg/m³ (目標CBR ・3以上)
目標CBRを満足する添加量の確認方法
・安定処理土のCBR試験
・ジオテキスタイル
単位面積質量 ・60g/m²以上
厚さ(mm) ・0.5~1.0
引張強さ ・98N/5cm (10kgf/5cm)以上
透水係数 ・1.5×10⁻¹ cm/sec以上

試験
路床土の支持力比(CBR)試験 ・行う ・行わない
路床締固め度の試験 ・行う ・行わない
現場CBR試験 ・行う ・行わない

路盤
路盤の厚さ ・図示による
路盤材料(改修標準仕様書表9.7.3による種別)
・クラッシュヤラン
・粒度調整砕石
・再生クラッシュヤラン G
・再生粒度調整砕石 G
・クラッシュヤラン鉄鋼スラグ G
・粒度調整鉄鋼スラグ G
・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ G
舗装の構成 ・図示による
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない
舗装の平坦性 ※著しい不陸がないもの

8-1 鉄筋工事

○鉄筋

鉄筋の種類

種類の記号	呼び径(mm)	備考
○ SD295A		
・ SD345		
・		
・		

鉄線の形状等 [8.2.2]

種類	種類の記号	鉄線の形状・網目寸法・鉄線の径(mm)	使用部位
・溶接金綱			
・鉄筋格子			

鉄筋の継手の方法等 [8.3.4][8.4.2.3]

部位	継手方法	呼び径(mm)
柱・梁の主筋	・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手	
耐力壁の鉄筋	・重ね継手	
その他の鉄筋()	・重ね継手	

継手位置 ・図示による
柱及び梁の主筋の重ね継手の長さ ・図示による
耐力壁の重ね継手の長さ ・図示による

鉄筋の定着長さ
・図示による
機械式定着長さ
・適用する
適用箇所 ・図示による
種類
・摩擦圧接接合 ・結合グラウト固定
・嵌合グラウト固定
工法 ※第三者機関の評定等を取得している工法とする
必要定着長さ ※評定等の評価内容による
補強筋形状 ※評定等の評価内容による
かぶり厚さ ※評定等の評価内容による
品質確認 ※評定等の評価内容による
検査 ※評定等の評価内容による

最小かぶり厚さ [8.3.5]
○図示による
・あり 適用箇所()
・最小かぶり厚さに加える厚さ ()mm
耐久性上不利な箇所がある場合(塩害等を受けるおそれのある部分等)
・あり 適用箇所()
・最小かぶり厚さに加える厚さ ()mm

超音波探傷試験 [8.3.8]
※行う(全圧接部)

適用箇所
・図示による()
H1Z建告第1463号に適合する性能
・A級
種類
・ねじ式鉄筋継手
充填方式
・無機グラウト方式 ・有機グラウト方式
・端部ねじ加工継手
・モルタル充填式継手
・
工法 ※第三者機関の評定等を取得している工法とする
鉄筋相互あき ※評定等の評価内容による
品質確認 ※評定等の評価内容による
検査 ※評定等の評価内容による
施工完了後の継手部の試験
・外観試験
試験対象 ※全数
試験項目 ・評定等の評価内容による
試験方法 ・評定等の評価内容による
・超音波測定試験
試験対象
・抜取り
ロット
・1組の作業班が1日に行った継手箇所で、最大200箇所程度とする
試験の箇所数 1ロットに対して()箇所 ・全数
試験項目 ※挿入長さ
試験方法 ※JIS Z 3064(鉄筋コンクリート用機械式継手の鉄筋挿入長の超音波測定方法及び判定基準)による
不合格となった場合の措置

適用箇所
・図示による()
H1Z建告第1463号に適合する性能
・A級
溶接継手の工法
・図示による()
施工完了後の継手部の試験
・外観試験
試験対象 ※全数
試験項目 ・評定等の評価内容による
試験方法 ・評定等の評価内容による
・超音波深堀試験
試験対象
・抜取り
ロット
・1組の作業班が1日に行った継手箇所で、最大200箇所程度とする
試験の箇所数 1ロットに対して()箇所 ・全数
試験項目 ※内部欠陥の検出
試験方法 ※JIS Z 3063(鉄筋コンクリート用異形棒鋼溶接部の超音波測定方法及び判定基準)による
不合格となった場合の措置

形状
・スパイラル筋
種類の記号
・SRZ3SまたはSNW-P
呼び径、曲げ直径、ピッチ
・図示による

8-2 コンクリート工事

○コンクリートの種類

コンクリートの類別
※Ⅰ類(JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート)
・Ⅱ類(JIS A 5308に適合したコンクリート)
[8.1.3][8.1.4][8.2.5][8.9.2]

・普通コンクリート

設計基準強度(N/mm ²)	スラブ(cm)	気乾単位容積質量(t/m ³)	適用箇所
○24	○18	・2.3程度	道路(内部)
・	・	・	

構造体強度補正值 ※改修標準仕様書表8.2.4による

・軽量コンクリート

設計基準強度(N/mm ²)	スラブ(cm)	気乾単位容積質量(t/m ³)	種類	適用箇所
・	※21	・	・1種 ・2種	
・	・	・		

構造体強度補正值 ※改修標準仕様書表8.2.4による
[8.2.5]

種類
※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種
(普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和率が7日目で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする)
適用箇所()
・高炉セメントB種 G 適用箇所()
・フライアッシュセメントB種 G 適用箇所()
・

○骨材 [8.2.5]
アルカリシリカ反応性による区分
※A ・B

○混和材料 [8.2.5]
・混和剤
混和剤の種類
※改修標準仕様書 8.2.5(4)(a)による
・混和材
混和材の種類
※改修標準仕様書 8.2.5(4)(b)による

・構造体用モルタル [8.2.6]
・暑中コンクリート [8.10.2]
・マスコンクリート (6.13.1)(6.13.2)

適用箇所
・図示による()
セメントの種類
・普通ポルトランドセメント
・中熱ポルトランドセメント
・低熱ポルトランドセメント
・高炉セメントB種 G
・フライアッシュセメントB種 G
・シリカセメント
・
混和材料
・混和剤
混和剤の種類
※標準仕様書6.13.2(2)(f)による
・
スラブ
※15cm
構造体強度補正值 ※改修標準仕様書表6.13.1による
[8.11.1]

コンクリートの種類
※普通コンクリート
設計基準強度
※18N/mm²
スラブ
※15cm又は18cm
セメントの種類
※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種
・高炉セメントB種 G
・フライアッシュセメントB種 G
適用箇所
・図示による()
(6.15.1)

適用範囲
・図示による()
(6.6.4)(6.8.1)(9.7.3)(3.7.3)

打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地
○図示による()
目地寸法
○標準仕様書 9.7.3(1)(7)～(9)による
・図示による()
ひび割れ誘発目地の位置・形状・寸法
・図示による()
[8.1.4]

合板せき板を用いるコンクリートの打設仕上がり

種別	適用箇所
・A種	
・B種	
・C種	

コンクリートの仕上りの平たんさ

種別	適用箇所
・a種	
・b種	
・c種	

・打増し厚さ(打放し仕上げ部) [8.7.8]
・打放し仕上げの打増し厚さ(外部に面する部分に限る)
・20mm
・打放し仕上げの打増し厚さ(内部に面する部分に限る)
・10mm ・20mm

8-3 鉄骨工事

○型枠

せき板の材料及び厚さ
○合板(※12mm) G
・断熱材を兼用した型枠材
使用箇所 ・図示による()
・MCR工法用シートの使用
適用箇所 ・図示による()
打増し厚さ ・20mm
打増し範囲 ・図示による()
スリーブの材質・規格等
・図示による()
[8.7.8]

・型枠の加工及び組立
シアコネクタをセパレーターとして使用
使用箇所 ・図示による()
[8.21.8] [8.23.5~7]

部位毎のコンクリートの打設工法の指定

補強工法	打設工法	部位
------	------	----

工事名称

令和8年度新宿御苑展示工事 特記仕様書

I 工事概要

1. 工事場所

東京都新宿区内藤町11

2. 工事範囲

003図〈建築改修工事特記仕様書-1〉に示す

3. 工事種目

同上

II 展示工事仕様

1. 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」(建築工事編)(電気設備編)最新版(以下「標仕」という。)及び国土交通省「デジタル写真管理情報基準(案)」最新版による。

2. 設計図書の優先順位

1) 質疑応答書、2) 現場説明事項、3) 設計図、4) 特記仕様書、5) 標準仕様書

3. 項目は番号に○印のついたものを適用する。

4. 特記事項は・に○印のついたものを適用する。

5. 特記事項に記載の()内の番号は、「標仕」の当該項目、当該図又は当該表を示す。

6. 製造所名は五十音順とし、「株式会社」等の記載は省略する。また、()内は製品名を示す。

III 展示工事 特記仕様

項目

特記事項

1章

一般共通事項

1-1

一般事項

①用語の定義

1) 監督員とは、工事請負契約書に規定する監督員又はその代理人をいう。監督員は、本特記仕様書記載事項に基づき現場代理人に対して指示、承諾、検査等を行う。

2) 設計図書とは、質疑応答書、現場説明事項、特記仕様書及び、設計図をいう。

②官公署その他への届出手続き

1) 工事に当たり関係官公署その他の関係機関への必要な届出手続きは遅延なく行う。

2) 届出手続きを行うに当たっては、届出内容についてあらかじめ監督員に報告する。

③別契約の関連工事

1) 別契約の関連工事については、監督員の調整に協力し、当該工事関係者とともに工事全体の円滑な施工に努める。

④疑義に対する協議

1) 設計図書に明示のない場合、又は疑いを生じた場合は監督員と協議する。

2) 現場での取合い、納まり、技術上等の関係で、設計図書によることが困難又は、不都合が生じた場合は監督員と協議する。

3) 監督員と協議を行なった結果、必要があると認められる場合は、設計変更が行なわれる。設計変更に至らぬ監督員が指示した事項又は監督員と協議した事項についてはこれを記録し、監督員に提出する。

ただし、軽易な事項については省略することができる。

⑤特別な材料の工法

1) 特別な材料、機器の工法は、当該製品、機器の指定工法による。

⑥既成品

1) 設計図書における既製品、各種機器類は一例であり、記載された性能と同等、又はそれ以上の性能を有するものを使用することとする。

また、それらの使用にあたっては、事前に監督員の承諾を得ること。

⑦無償保守及び保証期間

1) 本工事引渡し日から起算して、1年以内に製作又は施工による瑕疵が発生した場合は、発注者(監督員)と請負業者と協議の上、速やかに無償修理を行う。

但し、以下については、無償保守には含まないものとする。

・消耗品等の部品費用及び交換作業

・映像機器における機器調整作業

・ソフトウェアのバージョンアップ作業

⑧ファクトチェック

1) 本工事にて制作する造形、グラフィック、解説文等は専門家にファクトチェックを受けること(謝礼等の費用は本工事に含む)

1-2

工事関係図書

①実施工程表

1) 着工に先立ち実施工程表を作成し、監督員の承諾を受ける。また補足として必要に応じ、週間工程表、月間工程表及び工種別工程表等を作成し、監督員の承諾を受ける。

②施工計画書

1) 施工に先立ち工事の総合的な計画をまとめた総合施工計画書及び、工種別に、機器、機材、工法などを具体的に定めた施工計画書を作成し、監督員の承諾を受ける。

施工計画書に基づき、監督員から特に指示のあるものについて、作業のやり方等を記載した作業手順書(検査内容も含む)を監督員に提出する。ただし、施工計画書等の作成の必要性の少ないものは、監督員の承認を受けて省略することができる。

③施工図等

1) 請負者は必要に応じ関連する工事、工種相互の取合いを検討し、各部位別及び工種別施工図を作成し、監督員の承諾を受ける。

1-3

工事現場管理

①現場代理人

1) 現場代理人は、展示の各工事について高度の知識、経験を有する者とし、あらかじめ経歴書を監督員に提出する。

②主任(監理)技術者

1) 主任(監理)技術者は、展示の各工事について高度の知識、経験を有する者とし、あらかじめ経歴書を監督員に提出する。

3. 電気保安技術者

1) 電気保安技術者は、当該工事における電気工作物の工事を行うに当たり必要な資格を有する電気主任技術者又は監督員の承諾を受けた者とする。

4. 工所用電力設備の保安責任者

1) 工所用電力設備の保安責任者として、法令に基づく有資格者を定め、監督員に報告する。

⑤施工条件

1) 施工時間等の施工条件は、建築工事「入札特記」による。

⑥施工中の安全確保

1) 工事現場の安全衛生に関する管理は、現場代理人が責任者となり関係法令等に従ってこれを行う。

2) 工事現場においては、つねに整理整頓を行い、特に危険箇所の点検を行うなどの事故の防止に努める。

⑦災害及び公害の防止

1) 工事の施工にともなう災害及び公害の防止は、関係法令に従い適切に処理する。

2) 第三者に災害を及ぼしてはならない。

3) 善良な管理者の注意をもってしても、なお災害又は公害の発生の恐れがある場合の処置については、監督員と協議する。

⑧発生材の処理

1) 引渡しを要しないものは、全て構外に搬出し関係法令に従って分別、保護、収集、運搬、再生処理を行う。

⑨災害時の安全確保

1) 災害又は公害が発生した場合は、速やかに適切な処置を取り、直ちにその経緯を監督員に報告する。

⑩養生

1) 在来部分、施工済み部分、未使用部分などで、汚染又は損害の恐れのあるものは適切な方法で養生を行う。

⑪後片付け

1) 工事の完成に際しては、当該工事範囲周辺の後片付け及び清掃を行う。

1-4

材 料

①環境への配慮

1) 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号。以下「グリーン購入法」という)により、環境負荷を低減できる材料を選定するように努める。

②材料

1) 工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。またはこれと同等の品質及び性能を有するものとする。同等のものを使用する場合は、監督員の承諾を受ける。

2) 設計図書にJIS(日本工業規格)の規格品と指定されたものは、JISマークの表示のあるもの又は、JISの規格証明書の添付されたものとする。

3) 設計図書にJAS(日本農林規格)の規格品と指定されたものは、JASマークの表示のあるもの又は、JASの規格証明書の添付されたものとする。

4) 使用する材料が、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を監督員に提出する。

5) 設計図書に定められた材料の見本を提出又は提示し、材質、仕上げの程度、色合い等について、監督員の承諾を受ける。

6) 設計図書に定められた規格等が改正された場合は、監督員と協議する。

③材料の検査

1) 材料の検査は抽出検査とする。

但し、監督員が特に指示したものはこの限りではない。

2) 合格した材料と同じ種類の材料は、監督員が特に指示する材料を除き以後の使用を承諾されたものとする。

1-5

施 工

①施工

1) 施工は、設計図書及び施工計画書並びに監督員の承諾を受けた実施工程表及び施工図等に従って行う。

②施工の検査

1) 監督員の指定した工程に遅した場合は、監督員の検査を受ける。但し、これによることができない場合は別に監督員の指示を受ける。

2) 合格した工程と同じ工法により施工した部分については、以後の監督員の検査は抽出検査とする。但し、監督員が特に指示するものはこの限りではない。

④施工の立会い

1) 監督員の立会いが必要な施工及び監督員が特に指示する場合は、監督員の立会いを受ける。この際、適切な時期に監督員に対して立合いの請求を行うものとし、立合いの日時について監督員の指示を受ける。

④健康障害への対策

1) 低ホルムアルデヒド等の材料及び工法

工事に使用する下地及び仕上げ材は、その材料の製造工程及び施工工程において品質、性能上等で支障なき場合、本特記仕様書に特記された事項以外でもホルムアルデヒド等の揮発性有機化合物(VOC)を発生しないもの又は極力低濃度の材料及び工法とすること。また 接着剤の使用に際しては、固有の使用規定に基づいてオープンタイム(乾燥期間)を確保できる工程管理を実施する。

2) 壁紙、ビニル床シート、ビニル床タイル及びそれらの張り付けに使用する接着剤等の製品中の可塑剤は、分子量300g/mol以上の揮発性可塑剤とする。

3) 使用する建材が含有する成分量の確認のため、施工に作立ちメーカーの規格証明書、試験結果書、MSDS(製品の安全データシート)を監督員に提出する。

4) 施工中の室内換気

内装仕上げを行った室内は、常に換気に注意する。

5. 化学物質の濃度測定

1) 工事の施工完了後、引渡しをするまでの間に、ホルムアルデヒド等の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを報告すること。

また、報告書の様式等は監督職員との協議による。

・測定対象物 ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン

・測定方法 簡易測定法

・測定対象室及び試料採取数は、監督職員との協議による。

1-6

記 録、提出書類等

1. 記録

1) 監督員の指示した事項及び監督員と協議した結果について記録を(1.2.4)整備する。

2) 工事の全般的な経過を記載した文書を作成する。

3) 施工の適切な事を証明する必要があるとして、監督員の指示を受けた場合、工事写真、見本、試験成績表などの必要な資料を整備する。

4) 1)から3)の記録について、監督員より請求されたときは、提出又は提示する。

2. 提出書類等

1) 提出書類については協議の上、決定、提出又は提示する。(1.7.1)

番号	提出書類	部数	提出時期	備考
1	契約書写	部	着工時	
2	現場代理人届 主任(監理)技術者届	部	着工前	経歴、資格を記す
3	契約工事代金内訳書	部	着工時	
4	実施工程表	部	着工前	次項目を含む ①主要施工図の提出と承諾、決定期間 ②主要見本の提出と承諾、決定期間 ③主要資材の工事工程
5	月間工程表	部	その都度	
6	週間工程表	部	その都度	
7	工種別工程表	部	その都度	
8	施工計画書	部	着工前	次項目を含む ①仮設計画 ②施工計画
9	施工体制台帳	部	着工前	含施工体制図
10	工事別施工計画書	部	その都度	
11	施工図等	部	実施 日前	実施 日前までに監督員の承諾を受ける。
12	工所用電力設備保安技術者届	部	工所用電力設備施工前	
13	第一種電気工事士届	部	電気設備施工前	
14	使用材料報告書	部	完成時	含品質証明書
15	製造所発行の規格証明書 試験成績表	部	完成時	
16	監督員検査立会い事項一覧	部	着工時	
17	官公署出願書類控	部	その都度	正、副
18	打合せ記録書	部	監督員請求時又は定例は、2日以内 個別打合せは 1日以内	
19	各種測定表、試験成績表	部	その都度	
20	各種検査結果報告書	部	その都度	・自主検査 ・監督員検査
21	完成検査願	部	完成検査 7日前	
22	完成引渡し書類 完成届、引渡書、 検査済書、鍵引渡書 機器操作説明書 保守管理マニュアル 業者連絡先リスト 経年検査までの連絡責任者	部	完成引渡し時	機器操作説明書は展示機器の使用方法についてわかりやすくまとめる 保守管理マニュアルは展示機器の保全についてわかりやすくまとめる
23	完成引渡し備品 鍵及び鍵箱 鍵リスト 予備品 予備品内訳書	式	完成引渡し時	予備品の内容は監督員との協議による
24	工事写真	部	完成時	一定の台紙に貼付し、撮影月日を明記すること
25	完成図	部	完成引渡し後 30日以内	完成図は一般図、及び各施工図のうち監督員の指示する図面
26	完成写真	部	完成引渡し後 30日以内	撮影カット数、提出形態は監督員との協議による

公園名称	新宿御苑			
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事			
図面名称	建築改修工事特記仕様書-8	縮尺	-	
年月日	令和8年3月	図面番号	010	
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計	

2章 仮設工事

1. 監督員事務所

・設ける

・設けない

(2. 3. 1)

監督員事務所の規模
㎡程度（内容は監督員の承諾を得る。）
什器、備品

2. 工事用水

1) 請負者が展示工事に使用した分は使用量を負担する。
(但し、施設管理者との事前協議による。)

2) 無償支給する。

3. 工事に電力

1) 請負者が展示工事に使用した分は使用量を負担する。
(但し、施設管理者との事前協議による。)

2) 無償支給する。

4. 現場事務所

1) 設置場所については監督員の指示による。
(什器一式、電話等の設置費用は請負者の負担とする。)

3章 木工事

① 木材

1) 製材、丸太はJASの規格品とする。
2) 製材の等級は、構造材及び下地材は1級とし、造作材はA種とする。
3) 樹種は設計図によるが、特記のない下地材は米つが、米ひば、米松、スプルースを使用する。
4) 含水率は、構造材は20%以下、下地材及び造作仕上げ材は15%以下とする。

(表12. 2. 2)

② 合板

1) 合板はJASの規格品とする。
2) 合板の接着の程度及び表面の品質

種類	接着の程度	表面の品質	
普通合板	2類	1等	
難燃合板	2類	－	
特殊合板	天然木化粧合板 特殊加工化粧板	2類 2類	－ －

3) 合板のホルムアルデヒド放散量区分はF☆☆☆☆とする。
4) 合板の仕上げの種類及び樹種
・普通合板

種類	樹種
不透明塗装仕上げの下地	しな
グラフィックパネル下地	しな
壁紙張り下地	ラワン
壁紙張り下地（薄手の壁紙張り用）	しな
塩ビシート貼り下地	しな
什器用ビニル床タイル、シート等の下地	ラワン
什器用特殊合板張りの下地	ラワン

・特殊合板

種類	樹種
天然木化粧合板A	ブナ単板縁付一柵目
天然木化粧合板B	
特殊加工化粧板	

③ 集成材

1) 集成材は新JASの規格品とする。
2) 等級はJAS規格によりホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆とする。

(12. 2. 2)

4. フローリング

1) フローリングはJASの規格品とする。
2) フローリングの種類
・単層フローリング
・複合フローリング
3) 工法
・乾式工法

(19. 5. 2)

(19. 5. 5) (19. 5. 6)

5. 中質繊維板

1) 中質繊維板（MDF）、パーティクルボードはJISの規格品とする。
2) ホルムアルデヒド放散量区分はF☆☆☆☆とする。

4章 金属工事

① 材料

1) 材料は新JISの規格品とする。
2) 鋼板はJIS G3313（電気亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）とする。
3) ステンレスはJIS G4305（冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯）のSU304とする。

② 鉄鋼の表面処理

1) 建築主体構造部に接する材料は溶融亜鉛めっき又はA種サビ止め塗装とする。
2) 箇中仕上げ表記のない鉄部についてはさび止め塗装を施す。

(表14. 2. 2)

③ ステンレスの表面処理

1) 表面仕上げの種類、施工箇所

種類	施工箇所
・HL	図示
・鏡面	図示
・パイブレーション（無方向のHL）	図示
・ビーズプラスト（ダル）	
○焼付塗装	図示

(14. 2. 1)

4. アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理

1) 表面処理の種類、施工箇所

種類	施工箇所
・C-1種（無着色陽極酸化皮膜）	
・C-2種（着色陽極酸化皮膜）	
・有機染色陽極酸化皮膜	図示
・	

(14. 2. 2) (表14. 2. 1)

③ 異種金属の接触腐食の防止

1) 接触腐食防止処理は下表による。

接触材料				それぞれの側の接触腐食防止処理
アルミニウム	鋼鉄	アルミニウム側	鋼鉄側	・陽極酸化皮膜（9μm以上）＋クリヤー塗装（7μm以上） ・塗装（20μm以上） ・緩衝材による絶縁（合成樹脂パッキン等の挿入）
		亜鉛めっき処理 （亜鉛めっき付着量：電気亜鉛めっき8μm以上 溶融亜鉛めっき350g/㎡以上 表面処理亜鉛めっき鋼板 片面90g/㎡以上） ・錆止め塗料2回塗り（30μm以上）		
アルミニウム	アルカリ性材料	アルミニウム側	アルミニウム側	・陽極酸化皮膜（9μm以上）＋クリヤー塗装（7μm以上） ・塗装（耐アルカリ性塗料20μm以上）
アルミニウム	ステンレス（SU304）	アルミニウム側		・陽極酸化皮膜（9μm以上）＋クリヤー塗装（7μm以上） ・塗装（耐アルカリ性塗料20μm以上）
鋼	鋼鉄	ステンレス側	鋼鉄側	・無処理 ・クリヤー塗装（20μm以上）
		表面処理亜鉛めっき鋼板 片面90g/㎡以上 ＋錆止め塗料1回塗り（15μm以上） ・亜鉛めっき処理 （亜鉛めっき付着量：電気亜鉛めっき8μm以上 溶融亜鉛めっき350g/㎡以上）		

留付け用小ねじ等の材質はステンレスとする。

(14. 4. 2) (14. 4. 3) (14. 4. 4)

6. 軽量鉄骨天井下地

1) 軽量鉄骨天井下地材は新JISの規格品とする。
・19形
・25形

(14. 4. 2) (14. 4. 3) (14. 4. 4)

7. 軽量鉄骨壁下地

1) 軽量鉄骨壁下地材は新JISの規格品、または角スタッドとする。(14. 5. 2) (14. 5. 3) (14. 5. 4)
・50形
・65形
・90形
・100形

5章 石工事

1. 天然石

1) 石の品質
床用石材
壁及びその他の石材
2) 石の種類、表面仕上げ

種類	名	仕上げの種類	施工箇所

(10. 2. 1) (表10. 2. 2)

2. テラゾ

1) 種石の種類、表面仕上げ

種類	種石の種類	仕上げの種類	施工箇所
テラゾA	大理石	本磨き	図示
テラゾB	大理石	本磨き	図示

(表10. 2. 1) (表10. 2. 2)

3. 壁の石張り工法

1) 内壁石張り
・乾式工法
・石の厚さ mm
2) 表面処理
・行う
・行わない

(10. 5. 3)

4. 床及び階段の石張り

1) 石の厚さ mm
2) 表面処理
・行う
・行わない

(10. 6. 2)

5. 什器等の石張り

1) 石の厚さ mm
2) 工法
・接着剤張り
3) 表面処理
・行う
・行わない

6章 左官工事

1. セルフレベリング材塗り

1) (15. 4. 2) (15. 4. 5)による。
2) セルフレベリング材の種類及び品質は（表15. 4. 5）による。
・シーラーその他の材料は、セルフレベリング材製造所の指定する製品とする。
・適合は、セルフレベリング材製造所の仕様による。

2. 防火材料

1) 屋内の壁及び天井の仕上げ材は、防火材料または建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする。

3. モルタル塗り材料

1) 塗り厚、仕上げ厚は設計図書による。原則として仕上げ厚は12mm以上とする。
2) 1回の塗り厚は、6mmを標準とする。
3) 天井、底は薄塗り工法とし、6mmを標準とする。

4. モルタル塗り
ひび割れ防止下地処理

1) コンクリート下地
・中塗りの溶接金網径2. 6mm以上、網目寸法50mmを誘発目地以外全面に張る
2) 鋼製金網下地
・リプラス
・ワイヤラス
・ひし1232
3) ラスシート下地
・接合材の防錆処理
4) セッコラスボード下地・平頭くぎ、その他の金物の防錆処理
5) コンクリート躯体にも塗りする場合は、≒3, 000内外に伸縮目地を設けること。
異種下地にまたがる場合もジョイナー等で伸縮目地を設け、シリングを行うこと。

7章 塗装工事

① 材料

1) 健康障害への対策が必要と認められる室の塗装仕上げ材は、ホルムアルデヒド放出量はJIS等の材料規格において放散量が規定されている場合は特記がなければF☆☆☆☆とする。
2) JISの認定工場の製品とする。

① 素地ごしらえ

1) 木部の素地ごしらえ
・（表18. 2. 1）により、種別はA種とする。
2) 鉄鋼面の素地ごしらえ
・（表18. 2. 1）により、種別はB種とする。
3) 亜鉛めっき面の素地ごしらえ
・（表18. 2. 3）により、種別は工場塗装用はA種、現場塗装用はB種とする。
4) 石膏ボード及びその他ボード面の素地ごしらえ
・（18. 2. 7）による。

3. 錆止め塗料

1) 鉄鋼面の錆止め塗料
・（表18. 3. 1）のA種 JIS K5625 2種とする。
2) 亜鉛めっき面の錆止め塗料
・（表18. 3. 2）のA種とする。

4. 錆止め塗料塗り

1) 鉄鋼面の錆止め塗料塗りは、（表18. 3. 3）のB種とする。
2) 亜鉛めっき面の錆止め塗料塗りは、（表18. 3. 4）の工場塗装用はA種現場塗装用はB種とする。

5. 合成樹脂調合（SOP）

1) 木部合成樹脂調合ペイント塗りは（表18. 4. 1）による。
2) 鉄鋼面合成樹脂調合ペイント塗りは（表18. 4. 2）B種とする。
3) 亜鉛めっき面合成樹脂調合ペイント塗りは（表18. 4. 3）による。

(18. 4. 2)

6. クリヤラッカー塗り（CL）

7. ラッカーエナメル塗り（LE）

1) （表18. 5. 1）のA種とする。

⑨ 合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP）

⑩ 木部ウレタン樹脂ワニス塗り（UC）

11. 木部ウレタン樹脂エナメル塗り（UE）

1) （表18. 6. 1）（表18. 6. 2）のB種とする。

1) （表18. 9. 1）（表18. 9. 2）のB種とする。

1) （表18. 11. 1）のA種（2液形）とする。
2) フローリングはB種（1液形）とする。

工程	塗料その他		塗布量
	規格番号	規格名称	(kg/㎡)
素地ごしらえ	表18. 2. 2)	B種	
下塗り	JIS X 5591	イプライマー	0. 09
研磨紙ざり	研磨紙 #180		
パテ付け		オイルパテ	
研磨紙ざり	研磨紙 #240		
中塗り	JIS X 5593	イルサーフェサー	0. 14
研磨紙ざり	研磨紙 #320による水研ぎ		
上塗り1		ラッカーエナメル	0. 08
上塗り2		ラッカーエナメル	0. 08

工程	塗料その他		塗布量
	規格番号	規格名称	(kg/㎡)
素地ごしらえ	表18. 2. 2)	B種	
下塗り		ウッドシーラー	0. 10
研磨紙ざり	研磨紙 #240～320		
中塗り		ウレタン樹脂エナメル	0. 10
研磨紙ざり	研磨紙 #320～400		
上塗り1		ウレタン樹脂エナメル	

公園名称	新宿御苑			
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事			
図面名称	建築改修工事特記仕様書-9	縮尺	－	
年月日	令和8年3月	図面番号	011	
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計	

12. 2液形ポリウレタン
エナメル塗り
(2-U E)
13. 常温乾燥形ふっ素
(2-F U E)

⑬ 木部染色クリヤー

- 1) 鉄鋼面は（表18. 9. 1）による。
- 2) 垂鉛めっき鋼面は（表18. 9. 2）による。

工程	塗料その他		塗布量 (kg/㎡)
	規格番号	規格名称	
素地ごしらえ	(表18. 2. 1)		
ワイピング		着色剤	
下塗り	JIS X	ウッドシーラー	0. 10
目止め		目止め剤	
中塗り	JIS X	サンジングシーラー	0. 10
研磨紙ずり		研磨紙＃180～240	
上塗り1	JIS X	ニトロセルロースラッカー	0. 10
研磨紙ずり		研磨紙＃320～400	
上塗り2	JIS X	ニトロセルロースラッカー	0. 10
研磨紙ずり		研磨紙＃320～400	
仕上げ塗り	JIS X	ニトロセルロースラッカー	0. 09

工程	塗料その他		塗布量 (kg/㎡)
	規格番号	規格名称	
素地ごしらえ	(表18. 2. 1)		
ワイピング		着色剤	
下塗り		ウレタンシーラー	0. 06
研磨紙ずり		研磨紙＃240	
中塗り		ウレタンワニス	0. 06
研磨紙ずり		研磨紙＃800～1000	
上塗り		ウレタンワニス	0. 06

1) 工場塗装とする

工程	塗料その他		塗布量 (kg/㎡)
	規格番号	規格名称	
素地ごしらえ	(表18. 24) A種		
エアブロー	塗装	エアブローし、ごみ等を除去	
下塗り		エポキシ樹脂プライマー	15
セッティング		5～10分	
焼付け	熱風	180℃ 20分	
上塗り1		熱硬化形アクリル樹脂塗料	20～25
セッティング		10～20分	
上塗り2		熱硬化形アクリル樹脂塗料	20～25
セッティング		10～20分	
焼付け	熱風	180℃ 30分	

- 2) 焼付け温度は、被塗物の表面温度で管理する。
- 3) 塗装工程は3コート3ペーパーとしてもよい。
- 4) 表面は原則として下塗りまでとする。
- 5) 塗装ラインは、素地ざしらえと連続した処理ラインを備え、他と隔離して粉塵防止を施したクリーンゾーンを形成していること。
- 6) 垂鉛めっき鋼板の溶接部は、研磨仕上げを行い、エポキシ系シンクリッテプライマー処理を行った後下塗り工程に移る。

9 章 建具工事

1. アルミニウム製建具

1) 屋内建具

表面処理	C-1種 又は B-1種
	C-2種 又は B-2種

表面塗装

1) 板ガラスの品種及び規格

・フロートガラス	J I S R3202
・合わせガラス	J I S R3205
・強化ガラス	J I S R3206
・高透過ガラス	

③ ガラス取付け材料

1) ガラス取付けシール材は、J I S A5758の規格品とする。

ガラス＋ガラス	シリコンシーリング材（S R-1）	1成分形
ガラス＋建具	シリコンシーリング材（S R-1）	1成分形

1) 内貼り用

- 1) 鏡のガラスはJIS R 3202により、特記がなければ厚さ5mmとする。
- 2) 取り付けはゴム材等を当て、ステンレス等適切な金物を用いて行う。

6. 鋼製建具

1) 鋼製建具の性能値

- ・建具表に「SAT」又は「セミエアタイト」と記す建具の気密性等級はJIS A 4706によるA-3等級以上とし、枠の四周にシリコン樹脂などの気密材に接する扉の四周はA2レベルとする。
- ・建具表に「AT」又は「エアタイト」と記す建具の気密性等級はJIS A 4706によるA-4等級以上、遮音性等級はT-2以上とし、枠の四周にシリコン樹脂などの気密材、気密材に接する扉の四周は凸形状のガラス、ガラス多点締まりハンドル、戸内部に断熱材(150/㎡)を充填する。

1) 仕上げ表・建具表による

1 0 章 内装工事、その他

1. ビニル床シート

種類	記号	色柄	厚さmm
・発泡層のないもの	・ NC	・ 無地	・ 柄物
・発泡層のあるもの		・ 無地	・ 柄物

- 2) 工法
- ・ 溶接工法
- ・ 突きつけ
- 3) 接着剤 JIS A 5536によりホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆とする。

2. ビニル床タイル

種類	厚さmm
◎ コンポジションビニル床タイル	
・ ホモジニアスビニル床タイル	

- 2) 接着剤 JIS A 5536によりホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆とする。

3. ゴムタイル張り

種類	色柄	厚さmm
・ 天然ゴム		7
◎ 合成ゴム		

- 2) 接着剤 JIS A 5536によりホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆とする。

4. ステンレス幅木

1) 高さ mm	・ 6 0	・ 8 0	(H L／鏡面)
----------	-------	-------	----------

5. ビニル幅木

1) 高さ mm	・ 6 0	・ 7 5	(半硬質)
----------	-------	-------	-------

6. カーベツト敷

- 1) 材料 (19. 3. 3) (19. 3. 4)
- ・ カーベツト

種類	総厚 mm	工法
・ ウイルトンカーベツト		・ グリッパ－工法
・ タフテツドカーベツト		・ グリッパ－工法
・ ニードルパンチカーベツト		・ 接着工法
		・ テ－プ工法

防炎性能	・ 有り	・ なし
------	------	------

種類	バイル形状	総厚 mm	色柄
◎ タイルカーベツト			基準色

1) 材料 (19. 7. 2) (19. 7. 3)

種類	JIS 記号	厚さ・規格等
◎ ロックウール化粧吸音板	DR	・ フラツトタイプ
		◎ 凹凸タイプ
◎ せっこうボード	GB-R	◎ 12. 5 (不燃)
◎ 化粧せっこうボード	GB-D	◎ 9. 5 (不燃)
◎ けい酸カルシウム板	0. 3FK	◎ 6. 0 (不燃)
◎ 化粧けい酸カルシウム板		◎ 6. 0 (不燃)
◎ メラミン不燃化粧板		◎ 3. 0 (不燃)

- 2) グラフィックの下地を施工する場合はせっこうボード＋不燃化粧板とする。

8. 塩ビシート張り

種類	色柄	防火性能
・ 塩ビシート	無地	不燃
	柄	

- 2) 接着剤 JIS A 5536によりホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆とする。

10. 銘木化粧シート張り

1) 製造所仕様による。

11. 人工大理石張り

- 1) 製造所仕様による。
- 厚み mm

1 1 章 グラフィック工事

① 一般事項

- 1) グラフィックとは主題や項目を文章、図表（地図、グラフを含む）、イラストレーション、写真などで説明することをいい、表現媒体はペーパー、フィルム、クロス、木、石、金属、樹脂成型物等で視覚伝達を行うものを総括してグラフィックと呼ぶ。

② 原稿

- 1) 「グラフィック図」及び設計説明書のグラフィック構成リストに記された文字原稿並びに図版等の作図・作面に必要な元資料は発注者及び発注者が指定した係員が支給する。
※（係員とは監督員も含まれる）
- 2) 「グラフィック図」及び設計説明書のグラフィック構成リストに記された図表、写真等に係る版權所有先の調査及び借用の交渉手続きは請負者が行う。これに係る費用は請負者の負担とする。
- 3) 請負者が図表、写真等の版權使用の交渉手続きを行う際に、公的文章が必要な場合は監督員と協議する。
- 4) 文章は文字数、用語や文体、ルビの統一がなされ、リライトの必要がない最終のものとする。
- 5) 監督員より支給をうけたもの、及び版權使用手続きにより借用した写真原稿は、原則として、デュープ又はインターネガを作成し、原本は速やかに返却する。
- 6) 文字原稿は、多言語対応として3ヶ国語（中国語（簡体字）・中国語（繁体字）・韓国語）に翻訳を行う。別業務により実施される原稿と一連の文章として調整を行うこと。
- 7) 多言語解説文の作成は、観光庁発行の『ガイドライン「HOW TO 多言語解説文整備」』、『ライティング・スタイルマニュアル』によること。

③ 版下構成図

- 1) 版下構成図（バネル内の情報がすべて組み込まれたもの）は、仕上がり寸法の1／1～1／1 0 0で作成する。
- 2) 版下校正はA3サイズのカラーレーザー出力機で内容が判別できる程度に縮小されたもので行い、監督員の指示を受けた場合には承諾を受ける。

④ 出力用データ

- 1) 仕上がり寸法に応じ、版下構成図データを出力用データ（文字のアウトライン化、罫線補正、画像データの解像度補正等）に加工する。
- 2) 出力用データは、出力機に合わせた書体、カラーモードに加工する。
- 3) イラスト原稿（原画）や写真原稿（フィルム、紙焼）は150dpiの解像度でスキャニングし出力機は200dpiの解像度目安に仕上がり寸法に応じ調整する。
- 4) 出力用データは、MO、C D－Rなどにバックアップ保存を行う。

⑤ 撮影・実物複写

- 1) 撮影・実物複写にあたっては監督員の立会いを受ける。
- 2) 撮影機材は、Sony α7Ⅲのスペックと同等以上とする。
- 3) フィルムサイズは、原則として下記に準拠する。

仕上がりサイズ	フィルムサイズ	デジタルデータ（解像度150dpiの場合）
600mm×600mmまで	35mm	32MB(12,555,025pixel)
1000mm×1000mmまで	41inch×51inch	100MB(34,875,070pixel)
2000mm×2000mmまで	61inch×71inch	399MB(439,500,279pixel)
3000mm×3000mm以上	81inch×101inch	898MB(313,875,628pixel)

6. デュープインターネガ

1) 材料

- ・デュープフィルムはエクタクローム用デュープフィルムタイプ6121又はフジクロームデュープリケーティングフィルムODUと同等品とする。
- ・インターネガ用フィルムはコダックコマースシャルインターネガティブフィルム又はフジ1TNインターネガティブフィルムと同等品とする。

2) フィルムサイズ

仕上がりサイズ mm	フィルムサイズ
・ 0 6 0 0 X 0 9 0 0 まで	3 5 ミリ
・ 1 0 0 0 X 1 0 0 0 まで	6 X 7
・ 2 0 0 0 X 2 0 0 0 まで	4" X 5"
・ 2 0 0 0 X 2 0 0 0 以上	8" X 1 0"

7. ペーパー伸ばし

- 1) カラーペーパーは、コダックエクタカラーウルトラペーパー又はフジカラーCGペーパーと同等品とする。
- 2) モノクロペーパーは、イルフォスピード、オリエンタルイーグルR P－R、フジプロマイFWP－N、コダックポリコントラストⅢ－RCと同等品とする。
- 3) 拡大率の大きいものは、仕上がり原寸サイズの部分見本を作製し監督員の承諾を受ける。

8. フィルム伸ばし

- 1) アクリル又はガラスサンド式、ダイフィット加工、スプリング式の何れかとする。
- 2) カラーフィルムは、コダックデュラントランスディスプレイマテリアル4 0 2 2又はフジGカラーフィルムと同等品とする。
- 3) モノクロフィルムはフジリスフィルムL O 1 7 5 と同等品とする。

9. シルクスクリーン

- 1) シルクスクリーンのメッシュは、線画の場合2 2 5メッシュ、網製版の場合2 5 0メッシュ以上とする。
- 2) 製版は東レ・ルミラー1 0 0ミクロン（テトロン）Tタイプと同等品とする。
- 3) インキはセイコーアドバンスV I C、帝国インキN A Cと同等品とする。
- 4) 設計図（グラフィック図）の1 H I Cとは1版1色を意味する。

10. アルフォト

- 1) スイッチプレートは1ミリ厚程度、ラベルは0.5ミリ厚程度のアルミ板を使用する。

11. ドライマウント

- 1) ステンボードに印画紙又は出力紙を熱圧着加工したものと同等品とする。

⑬ カッティングシート

1) 種類

内部	3Mスコッチカルと同等品
外部	3Mスコッチカルと同等品

※温室は耐候性の高い仕様とする

- 1) カラーサンプル確認後、製作とする。

公園名称	新宿御苑				
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事				
図面名称	建築改修工事特記仕様書-10	総尺	-		
年月日	令和8年3月	図面番号	012		
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計		
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計		

■日本語原稿の文字数

温室	項目	タイトル	本文 1	本文2	本文3	本文4	本文5	本文6		
	文字数/項目	20	150	3	50	10	300	200		文字数
はじめに					1	9				140
案内マップ						1				10
世界の主な熱帯地域	1	1								170
暮らしのなかの植物	1	1	5							185
熱帯池沼ゾーン	1	1								170
水辺での生活	1	1		4						370
熱帯低地ゾーン	1	1								170
雨量で変わる多様な植生	1			3						170
仏教の三大聖樹	1	1		3						320
幹に実がつく植物	1	1		3						320
沖縄ゾーン	1	1								170
マングローブ林	1	1								170
琉球列島の成り立ち	1	1	1							170
絶滅の危機	1	1			3					200
小笠原ゾーン	1	1								170
植物はどのようにやってきたの？	1			3						170
絶滅の危機	1	1			4					210
希少種の保全と生息域外保全	1	1		4						210
乾燥地ゾーン	1	1								170
乾燥に耐えるしくみ	1	1								170
見渡してみよう					1					10
シダの新芽をみてみよう				1						50
熱帯山地ゾーン	1	1								170
特徴的な自然環境	1	2								320
香料植物	1	1			3					200
おもしろ植物ゾーン	1	1		3						320
温室の歴史	1	3								470
温室の役割	1	3								470
具体的な活動	1	3								470
新宿御苑とラン栽培	1	1		1						220
野生復帰の栽培試験	1	1		2						270
バックヤード温室・戦前の温室の遺構							1			300
戦前の温室の遺構								1		200
項目数	27	32	5	24	25	1	1			
合計文字数	540	4, 800	15	1, 200	250	300	200			7, 305

旧洋館御休所	項目	タイトル	本文 1	本文2	タイトル	本文3	本文4			
	文字数/項目	20	150	20	10	70	100			文字数
イントロダクション	1	1	7							191
各室紹介				9	9					540
見どころ紹介						2				600
項目数	1	1	7	9	9	2				
合計文字数	20	150	140	90	630	200				1, 230

森の家	項目	タイトル	本文 1							
	文字数/項目	10	200							文字数
里地里山	3	1								210
項目数	3	1								
合計文字数	30	200								230

温室 テーマ植物キャプション	
項目	キャプション
文字数/項目	40
アボカド	1
パパイヤ	1
ゴレンシ	1
カミガヤツリ（抽水植物）	1
熱帯性スイレン（浮葉植物）	1
トックリラン	1
フタバガキの仲間	1
インドボダイジュ（印度菩提樹）	1
サラソウジュ（沙羅双樹）	1
カカオノキ	1
ジャボチカバ	1
ロウソクノキ	1
オヒルギ	1
メヒルギ	1
オオタニワタリ	1
イソノギク	1
ミヤコジマソウ	1
センカクツツジ	1
ムニンツツジ	1
ムニンノボタン	1
タコノキ	1
キンシャチ	1
ススキノキ	1
ビメオニンテツ	1
アラビアコーヒー	1
キンコウボク	1
シナモン	1
バニラ	1
レモンマートル	1
ウツボカズラ	1
ウコン	1
イヌハギ	1
カドハリイ	1
アサザ	1
項目数	34
合計文字数	1, 360

温室	7, 305
旧洋館御休所	1, 230
森の家	230
植物テーマキャプション	1, 360
合計	10, 125

■CG イラスト、イラスト、写真リスト

温室	CGイラスト		
		数量	単位
	世界の熱帯地域の地図	W530×H320程度	1 点
	沖縄の位置図	W530×H320程度	1 点
	琉球列島の成り立ち	W530×H640程度	1 点
	絶滅の危機	W320×H220程度	3 点
	小笠原の位置図	W530×H320程度	1 点
	日本植物園協会の拠点マップ	W320×H220程度	1 点
		8	
	イラスト		
		数量	単位
	暮らしのなかの植物	W170×H170程度	5 点
	マングロープの植生構造	W530×H320程度	1 点
	植物はどのようにやってきたの？	W530×H220程度	3 点
	乾燥に耐えるしくみ	W530×H640程度	1 点
	シダの新芽を見てみよう	W200×H200程度	1 点
	香料植物	W320×H220程度	3 点
	おもしろ植物	W370×H320程度	3 点
		17	
	写真		
		数量	単位
	新規撮影	10	点
	購入（熱帯環境、熱帯植物など）	27	点
	購入（植物キャプション）	18	点
	環境省より入手（植物キャプション以外）	20	点
	環境省より入手（植物キャプション）	13	点
	小笠原遺産センター等より入手	4	点
	地方自治体等より入手（植物キャプション）	3	点
		95	
旧洋館御休所	写真		
		数量	単位
	公文書館等より入手	2	点
		2	
森の家	イラスト		
		数量	単位
	里地里山の概要	W640×H480程度	1 点
		1	
	写真		
		数量	単位
	地方自治体等より入手	2	点
		2	

温室 新規撮影 写真		数量	単位
種子の保存のための調整作業の様子		1	点
保存している種子を播種の様子		1	点
絶滅危惧植物の手入れの様子		1	点
発芽実験の準備の様子		1	点
バックヤードツアーの様子		1	点
採取した種子のクリーニング作業の様子		1	点
洋ランの栽培作業の様子		1	点
野生復帰の栽培試験：バックヤードでの作業の様子		1	点
野生復帰の栽培試験：屋外の水辺での作業の様子		1	点
バックヤード温室の外観		1	点

温室 テーマ植物キャプション 写真		入手方法
アボカド		購入
パパイヤ		提供
ゴレンシ		購入
カミガヤツリ（抽水植物）		提供
熱帯性スイレン（浮葉植物）		提供
トックリラン		提供
フタバガキの仲間		購入
インドボダイジュ（印度菩提樹）		提供
サラソウジュ（沙羅双樹）		提供
カカオノキ		提供
ジャボチカバ		購入
ロウソクノキ		提供
オヒルギ		購入
メヒルギ		購入
オオタニワタリ		購入
イソノギク		購入
ミヤコジマソウ		提供
センカクツツジ		購入
ムニンツツジ		購入
ムニンノボタン		購入
タコノキ		提供
キンシャチ		購入
ススキノキ		購入
ビメオニンテツ		提供
アラビアコーヒー		提供
キンコウボク		購入
シナモン		購入
バニラ		購入
レモンマートル		購入
ウツボカズラ		提供
ウコン		購入
イヌハギ		地方
カドハリイ		地方
アサザ		地方

購入	18	点
環境省より入手	13	点
地方自治体等より入手	3	点
	34	

■特記事項

- 共通
 - ファクトチェック（事実確認）
 - ・各コンテンツは有識者に内容の事実確認を行うこと。有識者の人選は、受託者にて行い、発注者の承認を得ること。
- 解説文
 - 解説文の作成
 - ・解説文の種類数は、五カ国語となる。
 - ・四カ国語（日本語／中国語（簡体字）／中国語（繁体字）／韓国語）を作成する。
 - ・英語の解説文は、別途業務にて作成する。
- 英文の翻訳（別途業務）の工程
 - 英文の作成にあたっての方針
 - ・英語原稿の作成にあたっては、以下の観光庁ウェブサイト「【英語】地域 観光資源の多言語解説整備支援事業」に掲載される最新のガイドライン等に基づき実施する。
https://www.mlit.go.jp/kankochojirei_shien/tagengo_eng.htm
 - ・英語ネイティブの執筆者等の体制で英語原稿の作成を行い、環境省（本省）が別業務にて確保する英語ネイティブ校閲者の確認を受ける。

- 工程
 - ※以下の工程を加味して、全体工事工程表を立案すること。
 - ・日本語の解説文が完成次第、環境省に提出すること。それをもとに、英文の翻訳は開始される。
 - ・英文の翻訳の作成には、約1ヶ月程度を必要期間として見込むこと。
 - ・英文の翻訳の作成後、環境省（本省）が別業務にて確保する英語ネイティブ校閲者の確認が行われる。
 - ・初回確認は2週間程度、2回目確認は1週間程度の必要期間が見込まれる。修正対応は、英文翻訳者により行われる。修正対応も含めると、約1ヶ月程度～の必要期間が見込まれる。
 - 英文の翻訳にあたって、資料の提供
 - ・英文の作成にあたり、以下の資料を環境省に提出すること。
 - ・日本語の解説文（Microsoft 社 Word ファイル形式）
 - ・日本語の解説文を反映させたグラフィック図（PDF ファイル形式）
 - ・英文の翻訳業務の受託者より、内容の質疑があった時は、即時、回答すること。

- 多言語 PDF
 - 多言語 PDF の作成
 - ・展示グラフィックは、ニカ国語表示（日本語／英語）とする。
 - ・三カ国語（中国語（簡体字）／中国語（繁体字）／韓国語）は、グラフィックに QR コードを用意

- し、飛んだ先で PDF を閲覧できる計画とする。三言語ごとにグラフィック内容を PDF にまとめたものを作成する（新宿御苑ミュージアムの展示の仕様に準ずる）。

- CG イラスト、イラスト
 - ・CG イラスト、イラストについては、以下の点に注意すること。
 - ・描く詳細の内容は、グラフィック構成図をもとに、根拠資料を収集し、企画立案すること。
 - ・必要な著作権等の確認は、受託者にて行うこと。

- 写真
 - ・写真については、以下の点に注意すること。
 - ・写真の選定は、グラフィック構成図をもとに行うこと。
 - ・「環境省より入手」は、環境省が所有している写真の中から適切に表現されたものを選定すること。
 - ・「小笠原遺産センター等より入手」は、小笠原遺産センター等に連絡し、適切に表現された写真の提供を受けること。
 - ・「公文書館等より入手」は、公文書館等が所有する資料の中から適切に表現された写真を選定し、利用許可申請の手続きを行うこと。

公園名称	新宿御苑			
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事			
図面名称	グラフィックリスト	総尺	-	
年月日	令和8年3月	図面番号	014	
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計	

温室

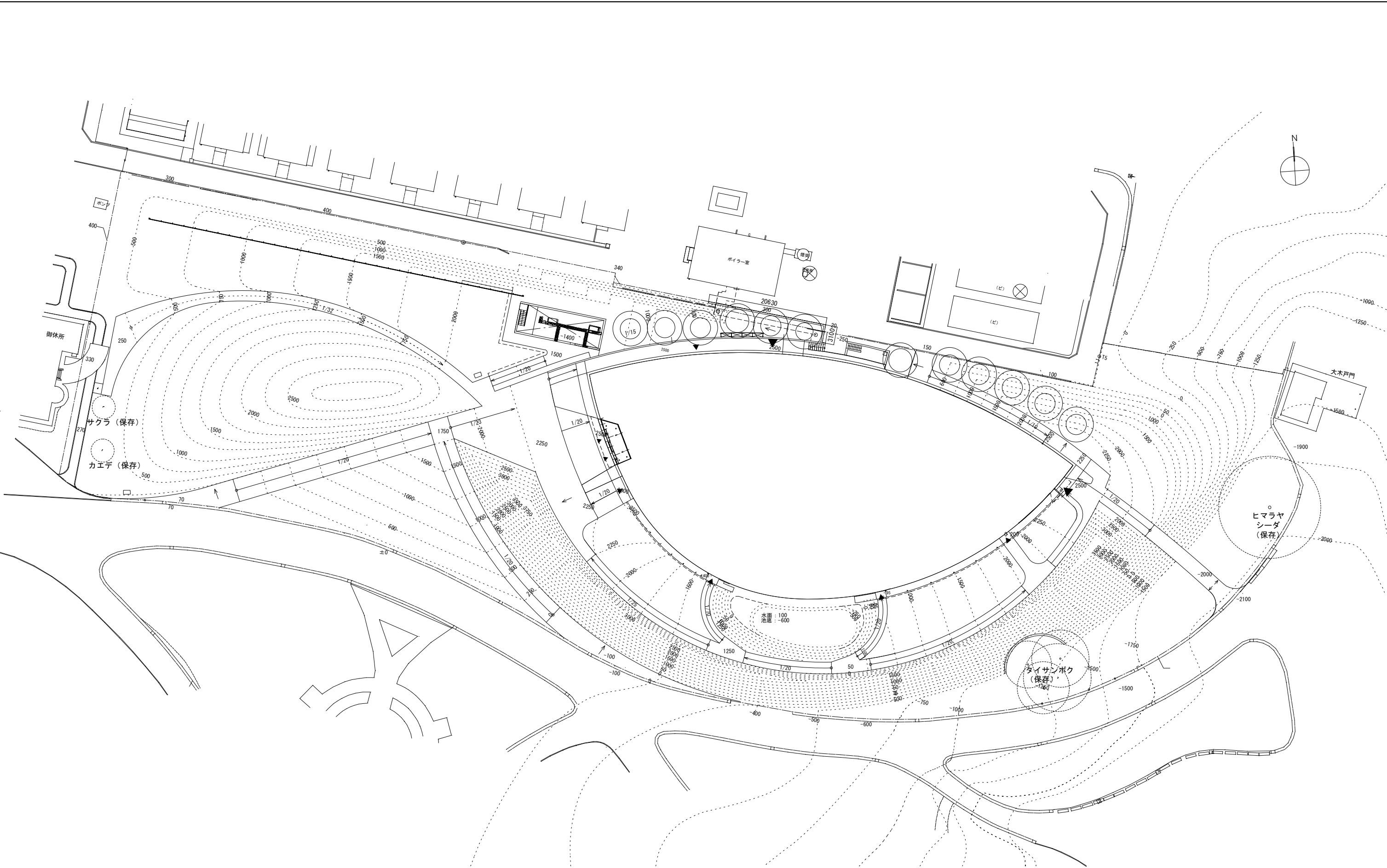
公園名称	新宿御苑			
工事名称	令和 8 年度新宿御苑展示工事			
図面名称	温室		縮尺	－
年月日	令和8年3月	図面番号	－	
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計	

温室 展示構成リスト

1. イントロダクション	1-1. はじめに		温室へようこそ
			守っていただきたいこと
	1-2. 案内マップ		
2. 熱帯ゾーン	2-1. 世界の主な熱帯地域		
	2-2. 暮らしの中の植物		
	2-3. テーマ植物キャプション	(1) アボカド	
		(2) パパイア	
		(3) ゴレンシ	
3. 熱帯池沼ゾーン	3-1. 熱帯池沼ゾーン		
	3-2. 水辺での生活	水生植物とは	
		抽水植物	
		浮葉植物	
		浮漣植物	
		沈水植物	
	3-3. テーマ植物キャプション	(1) カミガヤツリ（抽水植物）	
	(2) 熱帯性スイレン（浮葉植物）		
4. 熱帯低地ゾーン	4-1. 熱帯低地ゾーン		
	4-2. 降雨量の違いによる多様な植生	熱帯多雨林（ジャングル）：生物の宝庫	
		熱帯季節林：乾季を生き延びる植物の工夫	
		サバンナ：樹木が点在する草原	
	4-3. テーマ植物キャプション1	(1) トックリラン	
		(2) フタバガキの仲間	
	4-4. 仏教の三大聖樹		
		ムユウジュ（無憂樹）	
		インドボダイジュ（印度菩提樹）	
		サラソウジュ（沙羅双樹）	
	4-5. テーマ植物キャプション2	(1) インドボダイジュ（印度菩提樹）	
		(2) サラソウジュ（沙羅双樹）	
	4-6. 幹に実がつく植物		
		カカオノキ	
		ジャボチカバ	
		ロウソクノキ	
	4-7. テーマ植物キャプション3	(1) カカオノキ	
		(2) ジャボチカバ	
		(3) ロウソクノキ	
5. 沖縄ゾーン	5-1. 沖縄ゾーン		
	5-2. マングローブ林		
	5-3. テーマ植物キャプション1	(1) オヒルギ	
		(2) メヒルギ	
	5-4. 琉球列島の成り立ち		
	5-4. テーマ植物キャプション2	(1) オオタニワタリ	
		(2) イソノギク	
		(3) ミヤコジマソウ	
		(4) センカクツツジ	
	5-5. 絶滅の危機		
		生息地の開発	
	植物の採取		
	外来植物の影響		
6. 小笠原ゾーン	6-1. 小笠原ゾーン		
	6-2. 植物はどのようにやってきたの？		
		海流に乗ってやってきた	
		風に運ばれてきた	
		鳥によって運ばれてきた	
	6-3. テーマ植物キャプション	(1) ムニンツツジ	
		(2) ムニンノボタン	
		(3) タコノキ	
	6-4. 絶滅の危機		
		対策	
6-5. 希少種の保全と生息域外保全			
	活動		

7. 乾燥地ゾーン	7-1. 乾燥地ゾーン	
	7-2. 乾燥に耐える仕組み	
	7-3. テーマ植物キャプション	(1)キンシャチ
		(2)ススキノキ
(3)ビメオニンテツ		
8. 熱帯（上空）ゾーン	8-1. 観察誘導サイン	(1)見渡してみよう
		(2)シダの新芽を見てみよう
9. 熱帯山地ゾーン	9-1. 熱帯山地ゾーン	
	9-2. 熱帯山地の特徴的な自然環境	熱帯山地林
		雲霧林
	9-3. テーマ植物キャプション1	(1)アラビアコーヒー
		(2)キンコウボク
	9-4. 香り成分を生活に活用する「香料植物」	香料植物とは
	9-5. テーマ植物キャプション2	(1)セイロンニッケイ
(2)バニラ		
(3)レモンマートル		
10. おもろ植物ゾーン	10-1. おもろ植物ゾーン	ウツボカズラ
		ペゴニア
		ウコン
	10-2. テーマ植物キャプション	(1)ウツボカズラ
		(2)ウコン
11. エピローグ	11-1. 温室の歴史	新宿御苑の温室のはじまり
		皇室の温室としての発展と戦火
		国民の大温室へ
	11-2. 温室の役割	国内外の熱帯・亜熱帯地域の植物を展示
		洋ランなど皇室ゆかりの植物を継承
		生物多様性保全への貢献
	11-3. 具体的な活動	希少植物の栽培や種子保存
		絶滅危惧植物の生息域外保全
		日本植物園協会の拠点園として
12. 新宿御苑とラン栽培	新宿御苑とラン栽培の歴史	
	現在のラン栽培	
	新宿御苑作出のラン	
13. 屋外の水辺ゾーン	13-1. 屋外水辺ゾーン	
	13-2. テーマ植物キャプション1	野生復帰のための栽培試験
		(1)イヌハギ
		(2)カドハリイ
		(3)アサザ
14. 旧温室跡 バックヤード温室の紹介	14-1. 旧温室の歴史	
	14-2. バックヤードの活動紹介	
	14-3. バックヤードツアーの紹介	
15. 戦前の温室の遺構		

公園名称	新宿御苑				
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事				
図面名称	温室 展示構成リスト	縮尺	-		
年月日	令和8年3月	図面番号	A-101		
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計		
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計		

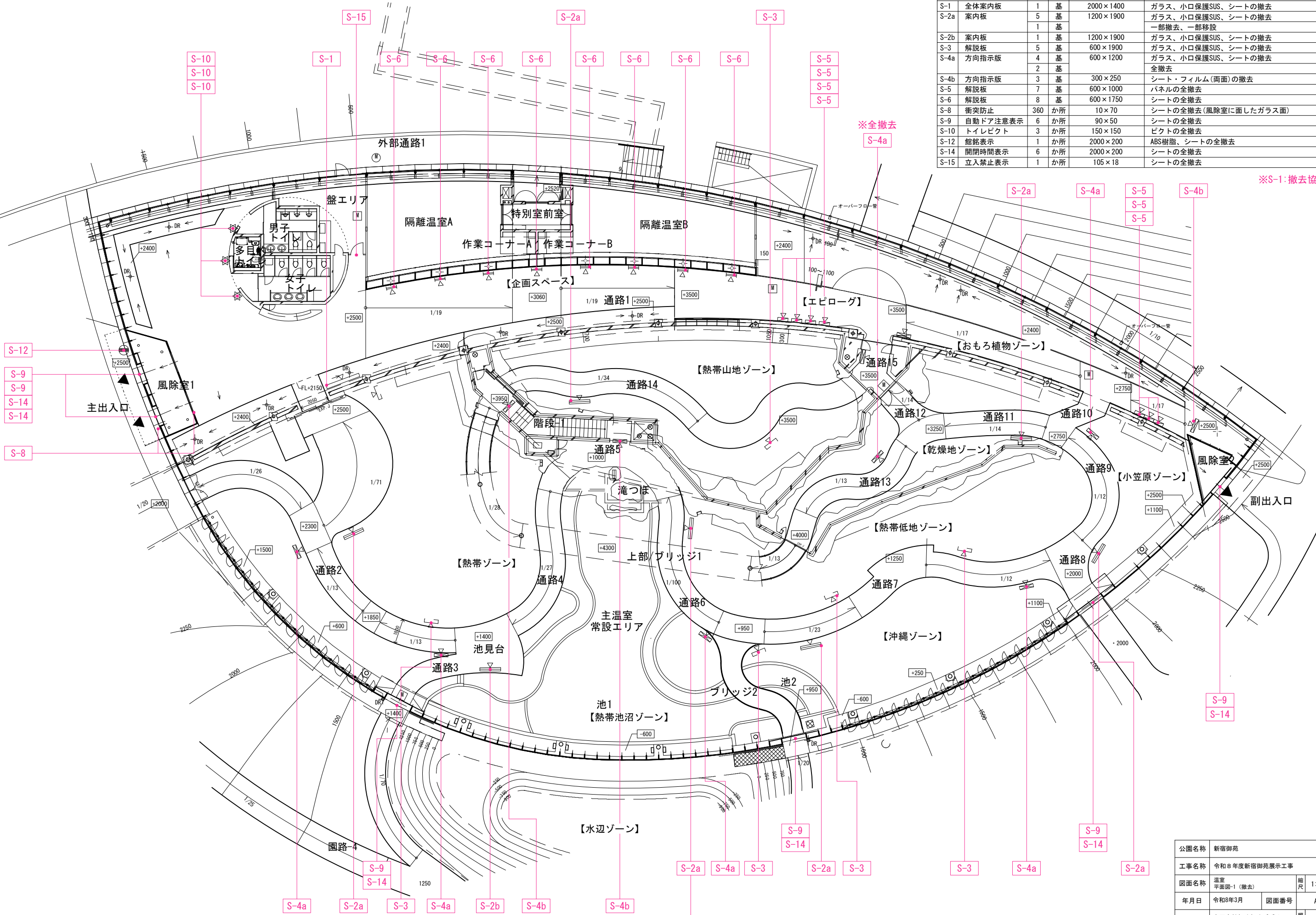


公園名称	新宿御苑		
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事		
図面名称	温室配置図	縮尺	1:600 (A3)
年月日	令和7年11月	図面番号	A-102
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計

■撤去リスト

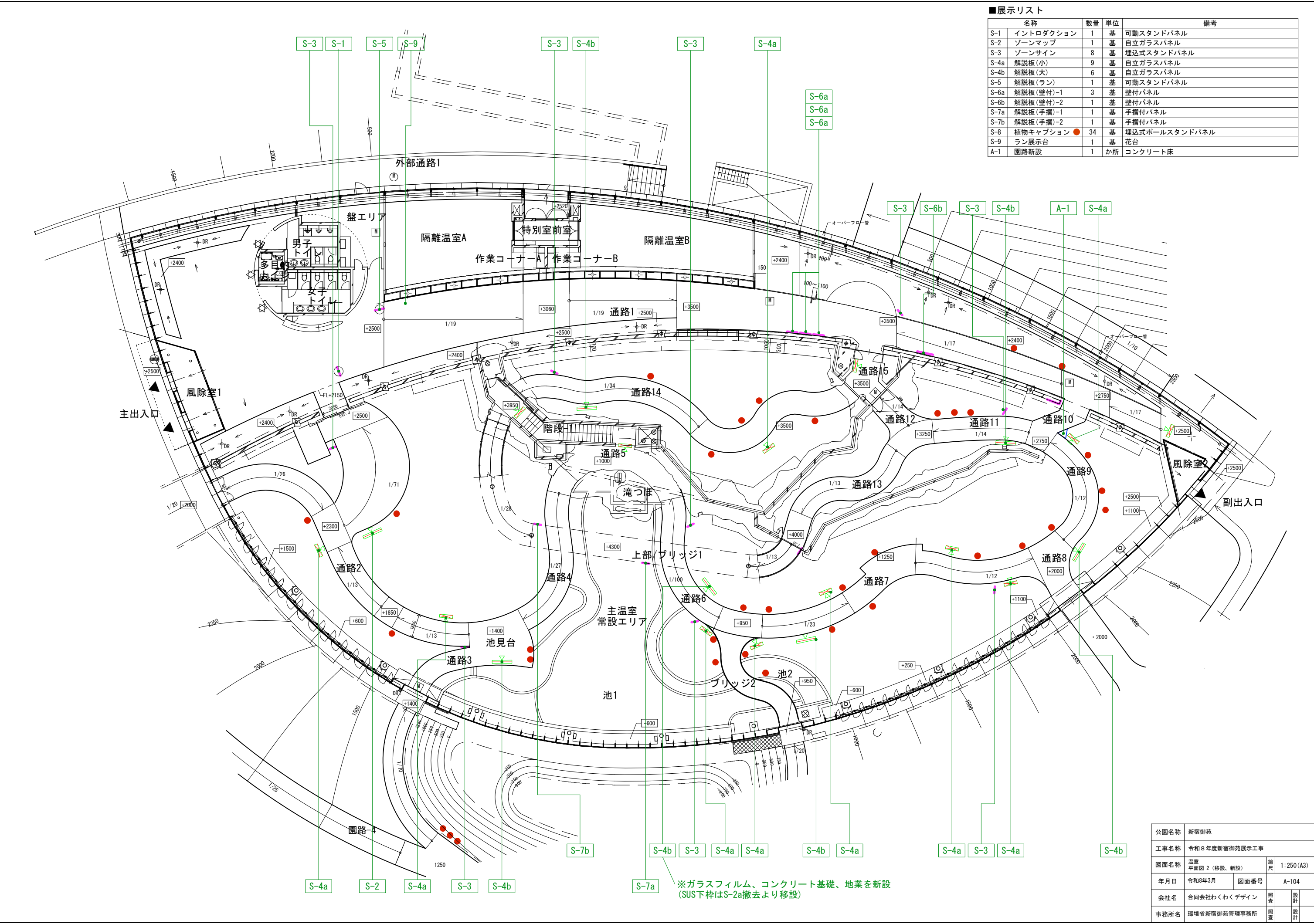
名称	数量	単位	寸法	備考
S-1 全体案内板	1	基	2000×1400	ガラス、小口保護SUS、シートの撤去
S-2a 案内板	5	基	1200×1900	ガラス、小口保護SUS、シートの撤去
	1	基		一部撤去、一部移設
S-2b 案内板	1	基	1200×1900	ガラス、小口保護SUS、シートの撤去
S-3 解説板	5	基	600×1900	ガラス、小口保護SUS、シートの撤去
S-4a 方向指示板	4	基	600×1200	ガラス、小口保護SUS、シートの撤去
	2	基		全撤去
S-4b 方向指示板	3	基	300×250	シート・フィルム(両面)の撤去
S-5 解説板	7	基	600×1000	パネルの全撤去
S-6 解説板	8	基	600×1750	シートの全撤去
S-8 衝突防止	360	か所	10×70	シートの全撤去(風除室に面したガラス面)
S-9 自動ドア注意表示	6	か所	90×50	シートの全撤去
S-10 トイレビクト	3	か所	150×150	ビクトの全撤去
S-12 館銘表示	1	か所	2000×200	ABS樹脂、シートの全撤去
S-14 開閉時間表示	6	か所	2000×200	シートの全撤去
S-15 立入禁止表示	1	か所	105×18	シートの全撤去

※S-1:撤去協議



※ガラス本体、ガラスフィルム、コンクリート基礎、地業を撤去
(SUS下枠は移設)

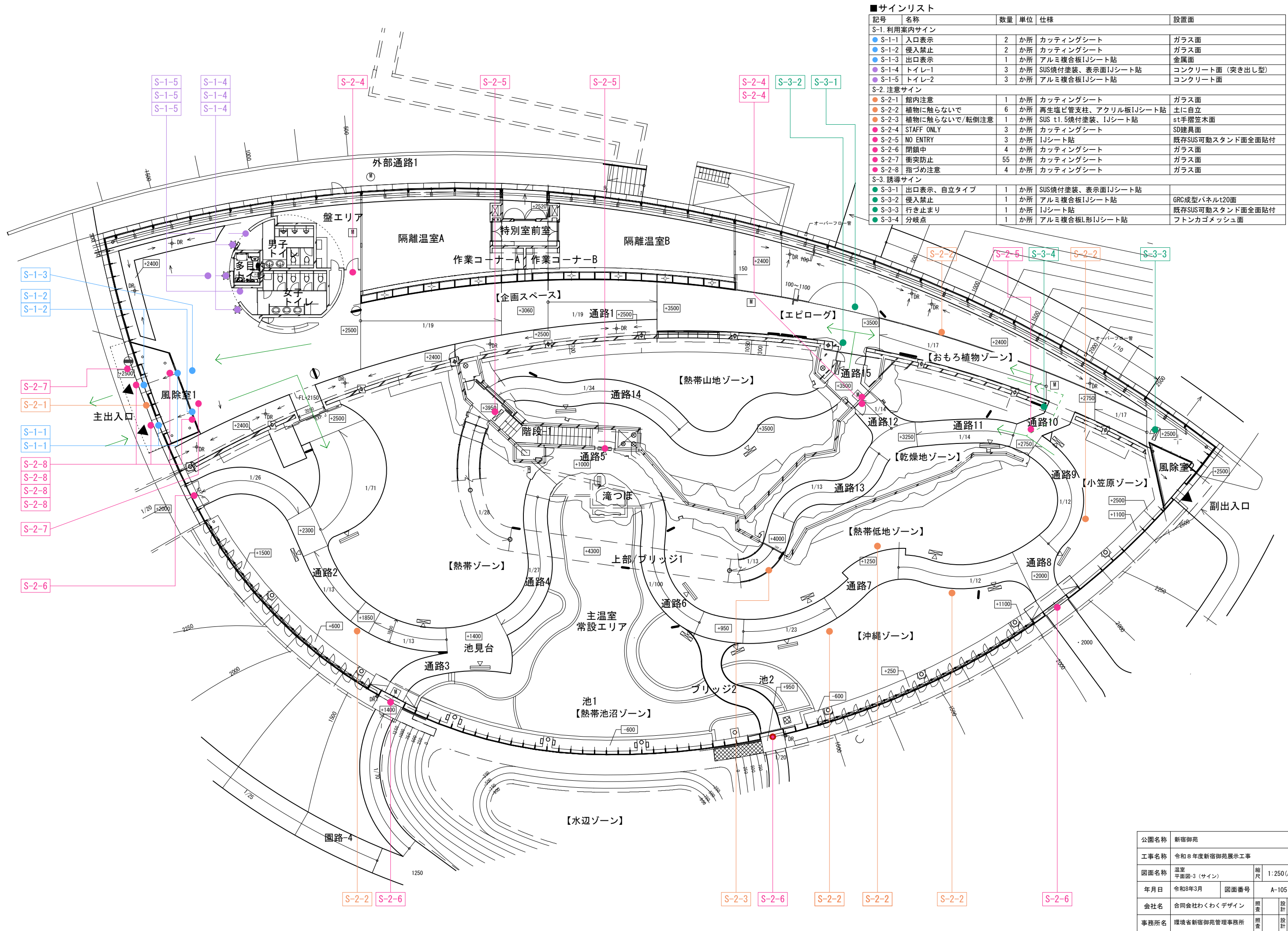
公園名称	新宿御苑		
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事		
図面名称	温室 平面図-1 (撤去)	縮尺	1:250 (A3)
年月日	令和8年3月	図面番号	A-103
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計



■展示リスト				
名称	数量	単位	備考	
S-1	1	基	可動スタンドパネル	
S-2	1	基	自立ガラスパネル	
S-3	8	基	埋込式スタンドパネル	
S-4a	9	基	自立ガラスパネル	
S-4b	6	基	自立ガラスパネル	
S-5	1	基	可動スタンドパネル	
S-6a	3	基	壁付パネル	
S-6b	1	基	壁付パネル	
S-7a	1	基	手摺付パネル	
S-7b	1	基	手摺付パネル	
S-8	34	基	埋込式ボールスタンドパネル	
S-9	1	基	花台	
A-1	1	か所	コンクリート床	

※ガラスフィルム、コンクリート基礎、地業を新設
(SUS下枠はS-2a撤去より移設)

公園名称	新宿御苑			
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事			
図面名称	温室平面図-2 (移設、新設)	縮尺	1:250 (A3)	
年月日	令和8年3月	図面番号	A-104	
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計	



■サインリスト					
記号	名称	数量	単位	仕様	設置面
S-1. 利用案内サイン					
● S-1-1	入口表示	2	か所	カットニングシート	ガラス面
● S-1-2	侵入禁止	2	か所	カットニングシート	ガラス面
● S-1-3	出口表示	1	か所	アルミ複合板1Jシート貼	金属面
● S-1-4	トイレ-1	3	か所	SUS焼付塗装、表示面1Jシート貼	コンクリート面（突き出し型）
● S-1-5	トイレ-2	3	か所	アルミ複合板1Jシート貼	コンクリート面
S-2. 注意サイン					
● S-2-1	館内注意	1	か所	カットニングシート	ガラス面
● S-2-2	植物に触らないで	6	か所	再生塩ビ管支柱、アクリル板1Jシート貼	土に自立
● S-2-3	植物に触らないで/転倒注意	1	か所	SUS t1.5焼付塗装、1Jシート貼	st手摺笠木面
● S-2-4	STAFF ONLY	3	か所	カットニングシート	SD建具面
● S-2-5	NO ENTRY	3	か所	1Jシート貼	既存SUS可動スタンド面全面貼付
● S-2-6	閉鎖中	4	か所	カットニングシート	ガラス面
● S-2-7	衝突防止	55	か所	カットニングシート	ガラス面
● S-2-8	指づめ注意	4	か所	カットニングシート	ガラス面
S-3. 誘導サイン					
● S-3-1	出口表示、自立タイプ	1	か所	SUS焼付塗装、表示面1Jシート貼	
● S-3-2	侵入禁止	1	か所	アルミ複合板1Jシート貼	GRC成型パネルt20面
● S-3-3	行き止まり	1	か所	1Jシート貼	既存SUS可動スタンド面全面貼付
● S-3-4	分岐点	1	か所	アルミ複合板L形1Jシート貼	フロンカゴメッシュ面

公園名称	新宿御苑		
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事		
図面名称	温室 平面図-3（サイン）	縮尺	1:250 (A3)
年月日	令和8年3月	図面番号	A-105
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計

S-1 全体案内板S=1/40

フトンカゴウォール

断面詳細図

サイン基礎
440×2,230×370

ゴムアスファルト系塗膜防水

※特記: ガラス撤去後の下枠溝はシーリング剤にて塞ぐ

名称	設置部位	サイズW×H (mm)	仕様	備考
S-1	内部	2000 x 1400	強化ガラス t=15 表面: 飛散防止フィルム貼り	ガラス小口保護 SUS FB t=3 2B貼付け

特記:
・グラフィックの写真点数は20点
・解説文の文字数、8千字
・写真および解説文の原稿は支給

S-5 全体案内板・解説板S=1/10, 1/40

a部背面:
上部引掛材60x60
断面詳細図

b部背面:
当てプレート60x60
断面詳細図

写真: 油性顔料インク
ジェット印刷

文字: 耐候性塩ビシート
切文字

取付面: フトンカゴメッシュφ6@100

姿図

特記:
・グラフィックの写真点数は5点/1箇所
・解説文の文字数、2千字/1箇所
・写真および解説文の原稿は支給

S-2a S-2b S-3 S-4a 案内板(ゾーン)・解説板・方向指示版S=1/40

平面図

ガラス小口保護
SUS FB t=3 2B貼付け

ガラス

表面: IJシート貼り

文字: 耐候性塩ビシート切文字

グラフィック

油性顔料
インクジェット印刷

姿図

特記:
・グラフィックの写真点数は5点/1箇所
・解説文の文字数、2千字/1箇所
・写真および解説文の原稿は支給

S-6 解説板S=1/40

本体ガラススクリーン

IJシート貼り

グラフィック

解説文

姿図

特記:
・グラフィックの写真点数は5点/1箇所
・解説文の文字数、2千字/1箇所
・写真および解説文の原稿は支給

S-7 蓄光式避難方向明示物(消防告示適合品)S=1/10

蓄光式避難方向明示物(消防告示適合品)

床用ノンスリップタイプ

210

姿図

S-8 衝突防止表示 S=1/10

衝突防止表示 S=1/10

姿図

S-9 自動ドア注意表示 S=1/6, 1/100

自動ドア注意表示 S=1/6, 1/100

姿図

S-10 トイレピクト S=1/10

トイレピクト S=1/10

姿図

S-11 室名表示 S=1/6, 1/80

室名表示 S=1/6, 1/80

姿図

S-12 館銘表示 S=1/50, 1/100

館銘表示 S=1/50, 1/100

姿図

S-13 樹名板 S=1/20

樹名板 S=1/20

姿図

S-14 開閉時間表示 S=1/10

開閉時間表示 S=1/10

姿図

S-15 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-4b 方向指示版 S=1/40

方向指示版 S=1/40

姿図

S-16 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-17 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-18 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-19 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-20 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-21 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-22 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-23 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-24 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-25 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-26 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-27 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-28 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-29 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-30 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-31 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-32 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-33 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-34 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-35 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-36 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-37 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-38 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-39 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-40 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-41 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-42 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-43 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-44 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-45 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-46 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-47 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-48 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-49 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-50 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-51 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-52 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-53 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-54 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-55 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-56 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-57 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-58 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-59 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-60 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-61 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-62 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-63 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-64 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-65 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-66 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-67 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-68 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-69 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-70 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-71 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-72 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-73 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-74 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-75 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-76 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-77 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-78 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-79 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-80 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-81 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-82 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-83 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-84 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-85 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-86 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-87 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-88 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-89 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-90 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-91 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-92 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-93 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-94 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-95 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-96 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-97 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-98 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-99 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

S-100 立入禁止表示 S=1/6

立入禁止表示 S=1/6

姿図

公園名称	新宿御苑				
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事				
図面名称	温室 部分詳細図-1 (撤去)	縮尺	図示 (A3)		
年月日	令和8年3月	図面番号	A-106		
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計		
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計		

(展示)

平面図

断面詳細図

姿図

名 称	設置部位	サイズWxH (mm)	仕 様	備 考
S-4a	内部	600 x 1900	強化ガラス t=19 表面 : 1Jシート貼り 裏面 : 飛散防止フィルム貼り	ガラス三方小口保護 SUS FB t=3 2B貼付け

※特記: ガラス本体は既存下枠へ設置

(展示)

平面図

断面詳細図

姿図

名 称	設置部位	サイズWxH (mm)	仕 様	備 考
S-4b	内部	1200 x 1900	強化ガラス t=19 表面 : 1Jシート貼り 裏面 : 飛散防止フィルム貼り	ガラス三方小口保護 SUS FB t=3 2B貼付け

※特記: ガラス本体は既存下枠へ設置

(展示)

平面図

断面詳細図

姿図

名 称	設置部位	サイズWxH (mm)	仕 様	備 考
S-2a	内部	1200 x 1900	強化ガラス t=19 表面 : 1Jシート貼り 裏面 : 飛散防止フィルム貼り	ガラス三方小口保護 SUS FB t=3 2B貼付け

※特記: SUS下枠のみ移設
(地業、コンクリート基礎、ガラス、小口保護SUS、シートは新設)

(躯体)

通路11

通路10

通路9

1/14

1/12

新設園路範囲

既設方向指示板

改修前

改修後

断面詳細図

※園路コンクリート部には着色用顔料を混入する
(ABC商会 インテグラルカラー程度セメント重量に対して7%混入)

(サイン)

1Jシート貼り

SUS t1.5 角出し曲げ HL

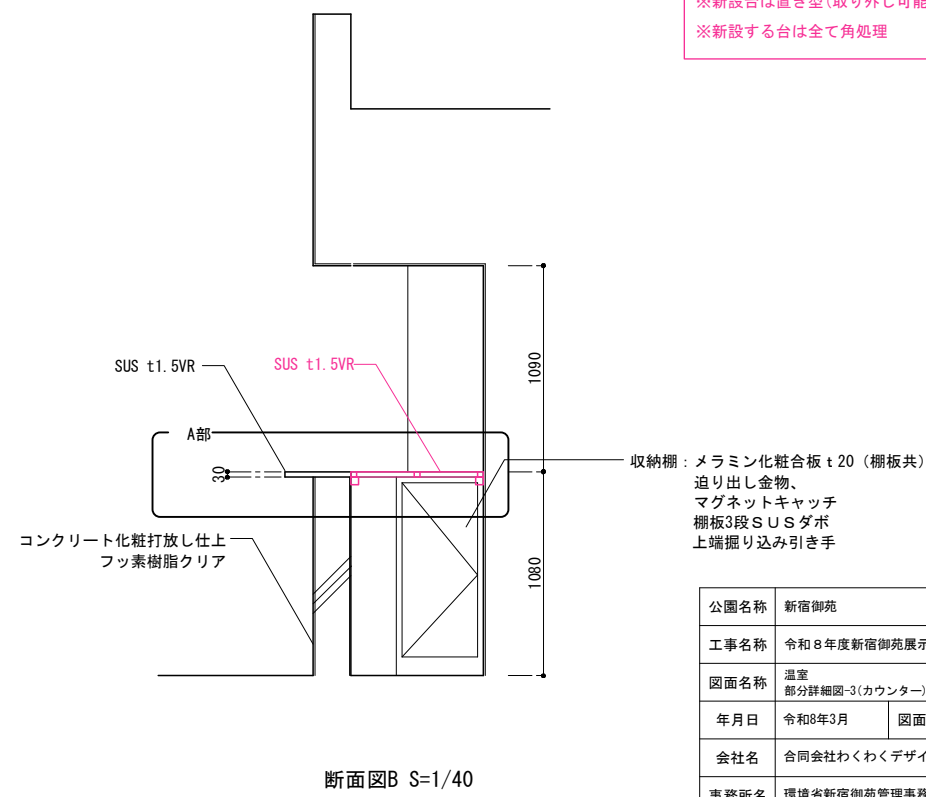
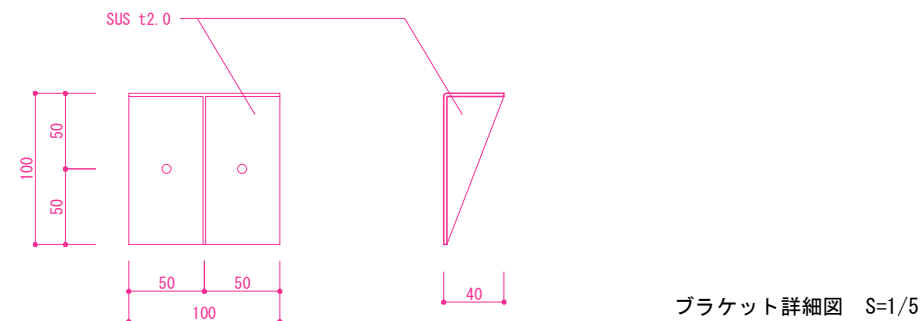
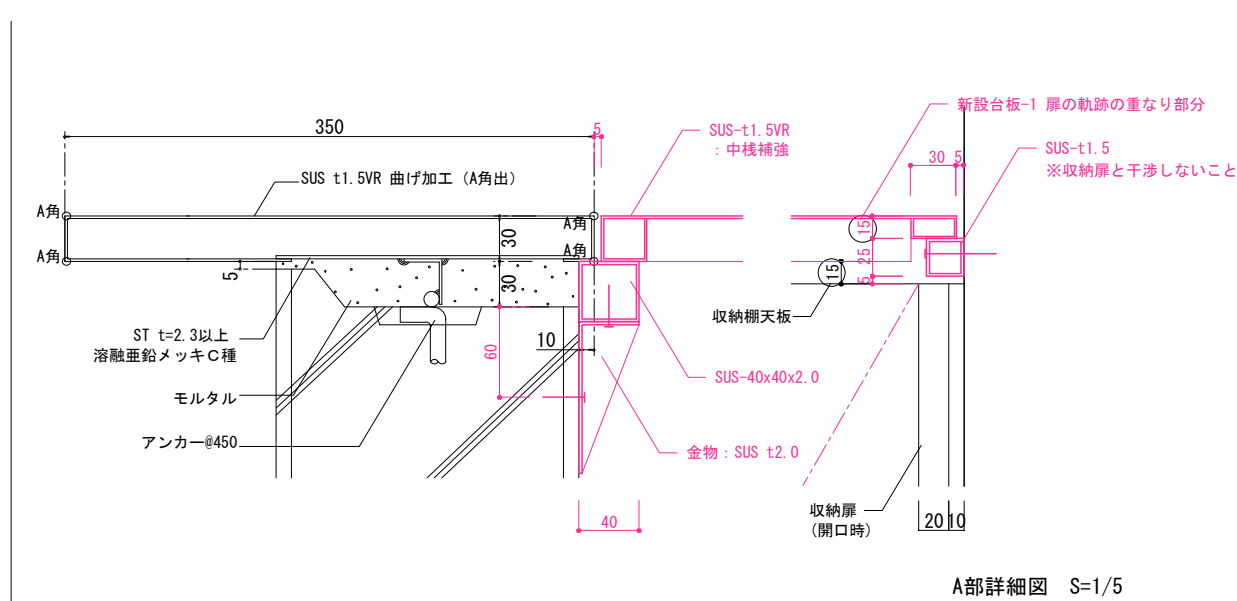
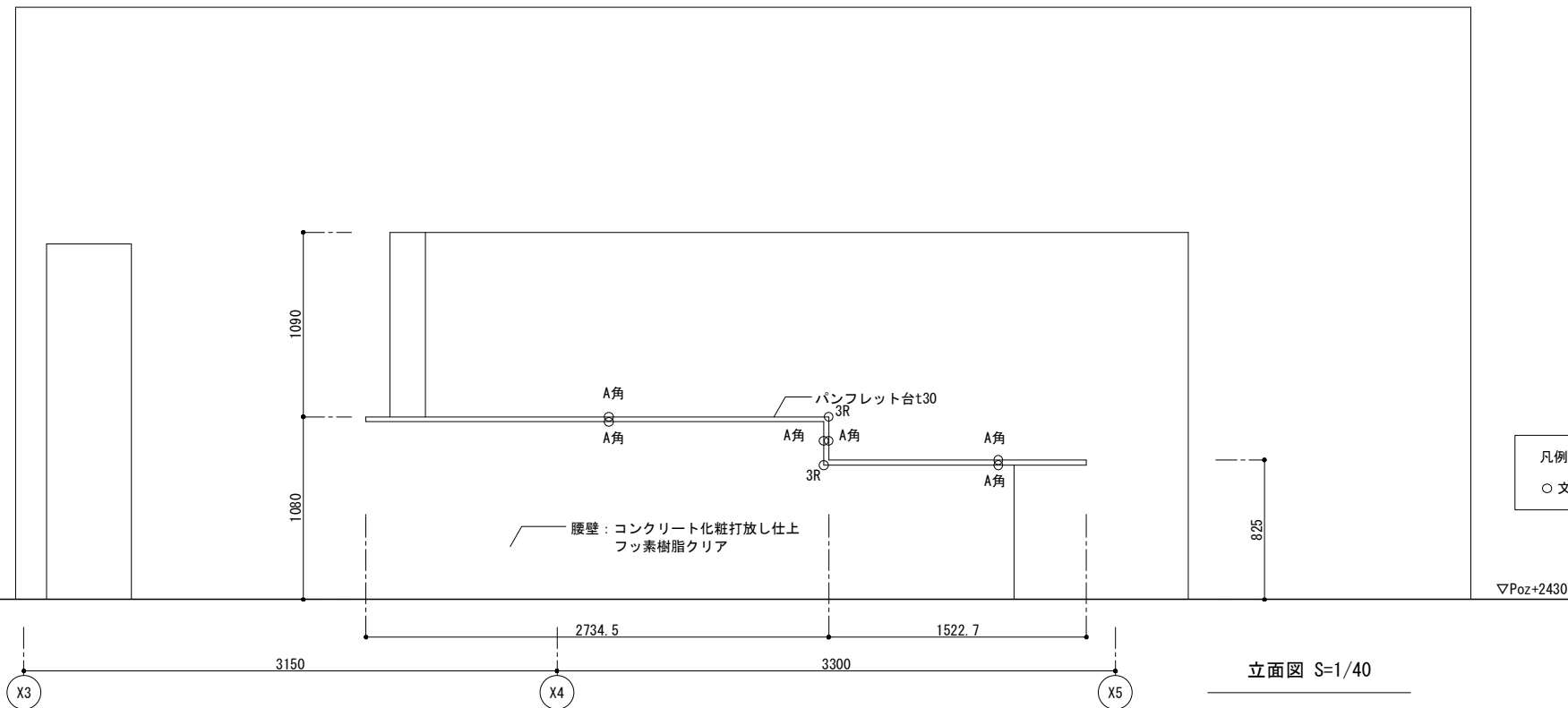
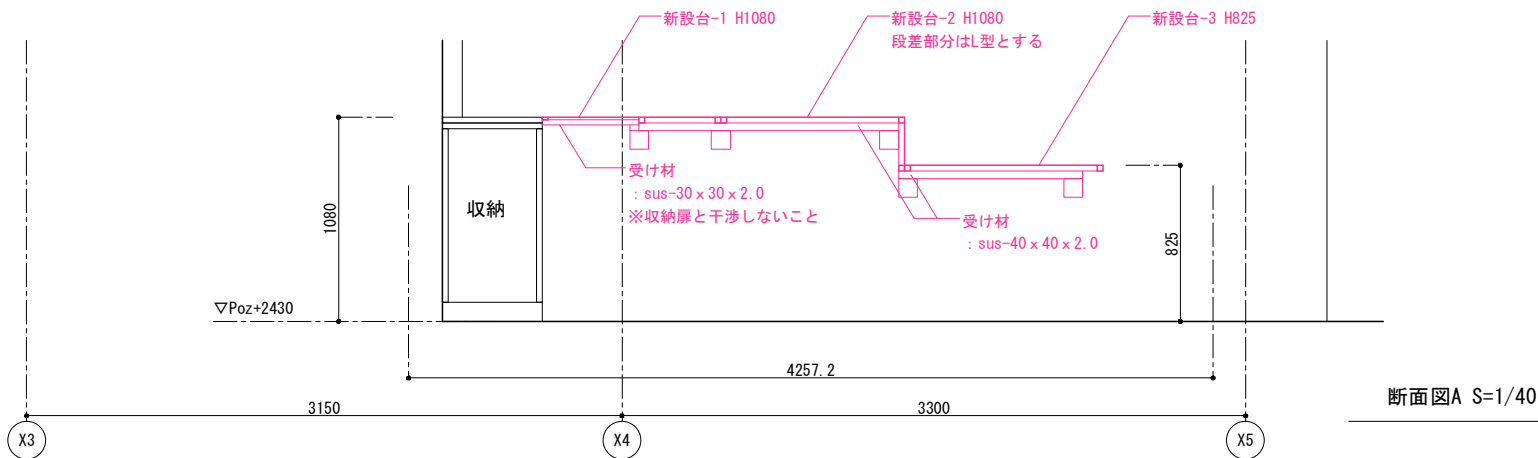
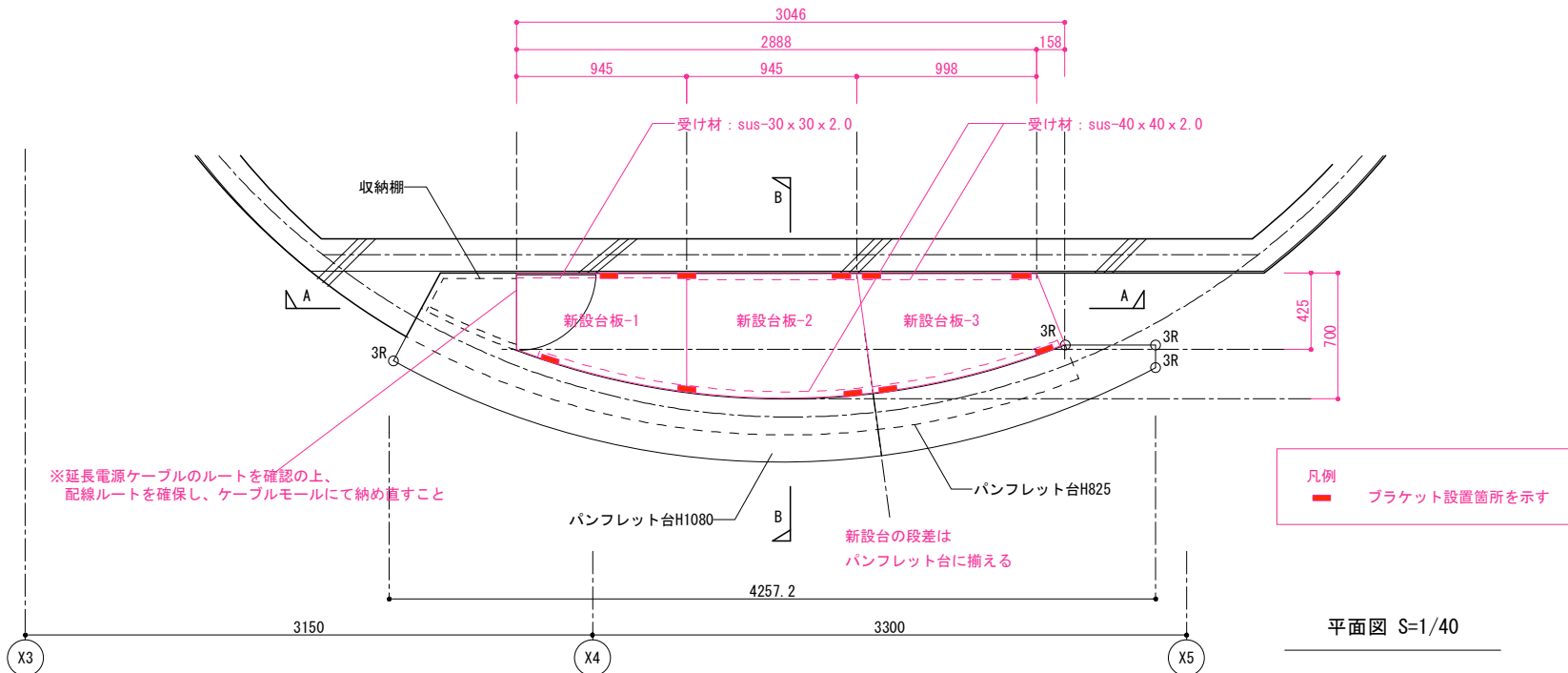
ベースウェイト・キャスター
アジャスター付き

※特記: 既存T型看板に全面1Jシート貼り

■特記事項

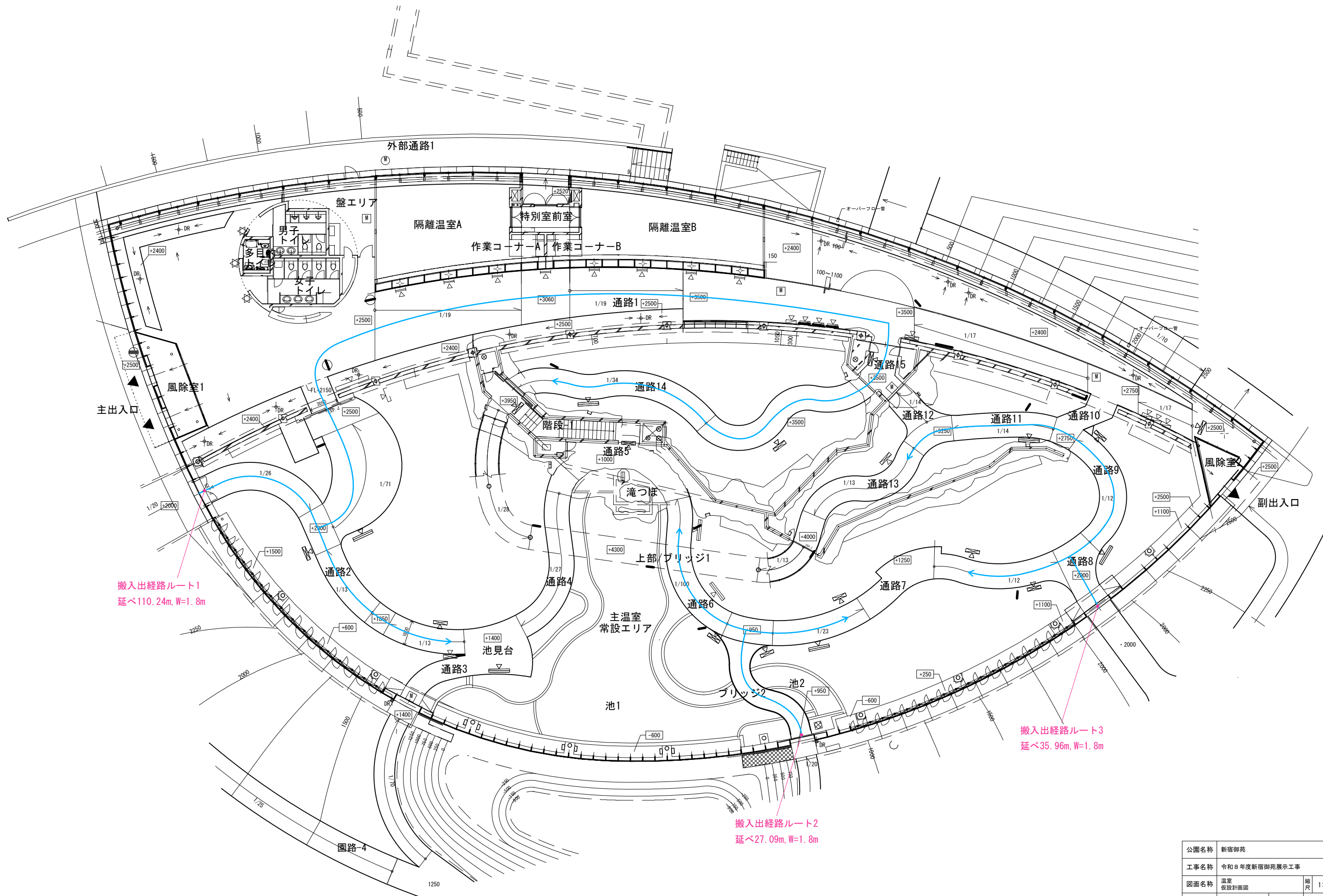
・館内は、常時湿度が高いため、施工後、フィルムの接着面が乾燥しづらく、接着強度が確保できない恐れがある。
そのため、強化ガラス面に接着するフィルム（両面とも）は、工場にて施工・養生して、接着面が乾燥した後、現地に設置すること。

公園名称	新宿御苑			
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事			
図面名称	温室部分詳細図-2 (移設、新設)	縮尺	図示 (A3)	
年月日	令和8年3月	図面番号	A-107	
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計	



特記事項
※新設範囲は赤色で示す
※新設台は置き型(取り外し可能)
※新設する台は全て角処理

公園名称	新宿御苑			
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事			
図面名称	温室 部分詳細図-3(カウンター)	縮尺	図示	
年月日	令和8年3月	図面番号	A-108	
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計	



搬入出経路ルート1
延べ110.24m, W=1.8m

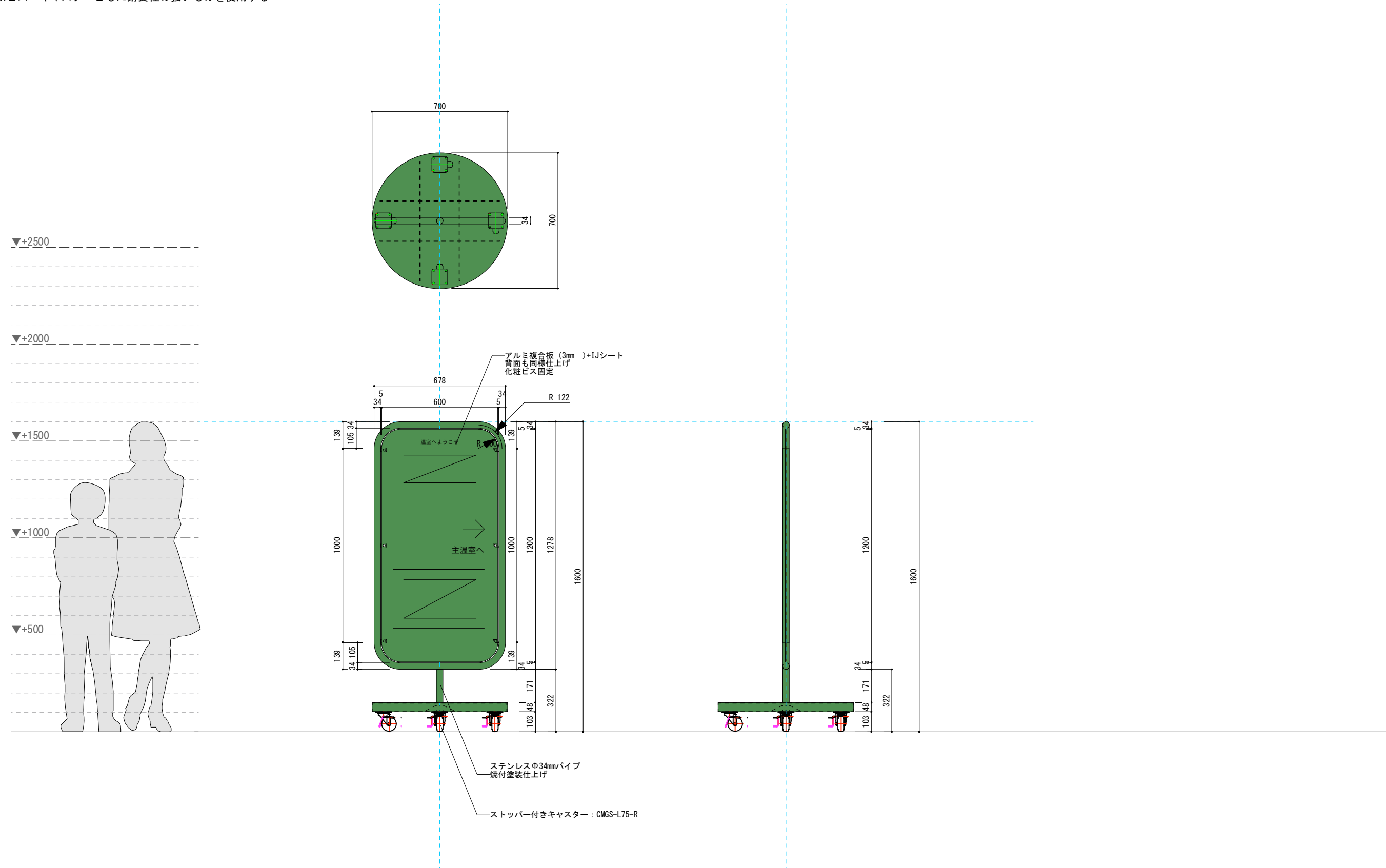
搬入出経路ルート3
延べ35.96m, W=1.8m

搬入出経路ルート2
延べ27.09m, W=1.8m

公園名称	新宿御苑		
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事		
図面名称	温室 仮設計計画	縮尺	1:250 (A3)
年月日	令和8年3月	図面番号	A-109
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計

S-1 イン트로ダクション / S-5 解説板（ラン）

※ビス・キャスターともに耐食性の強いものを使用する

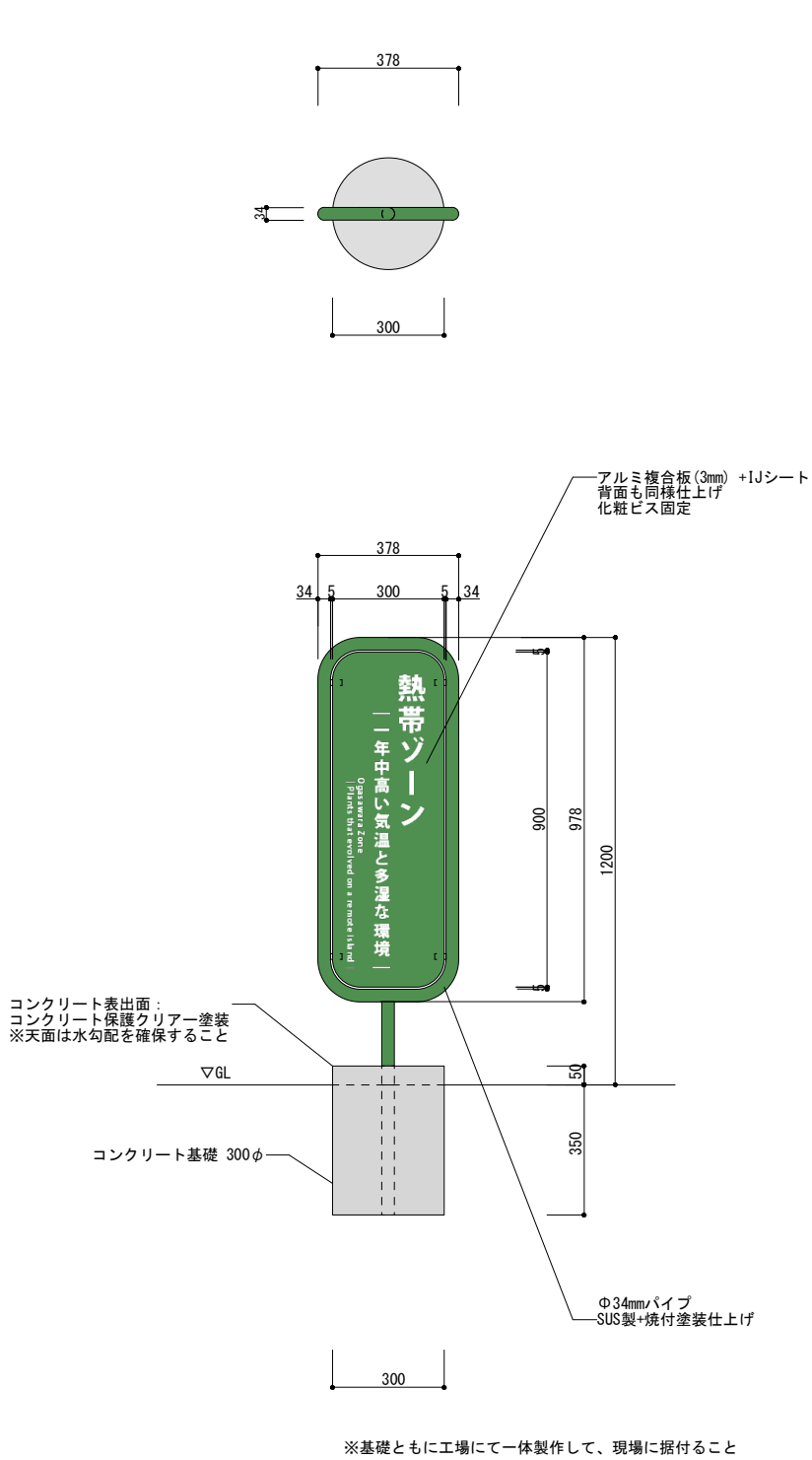


公園名称	新宿御苑			
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事			
図面名称	温室 造作図-1	縮尺	1/20	
年月日	令和8年3月	図面番号	B-101	
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計	

S-3 ゾーンサイン

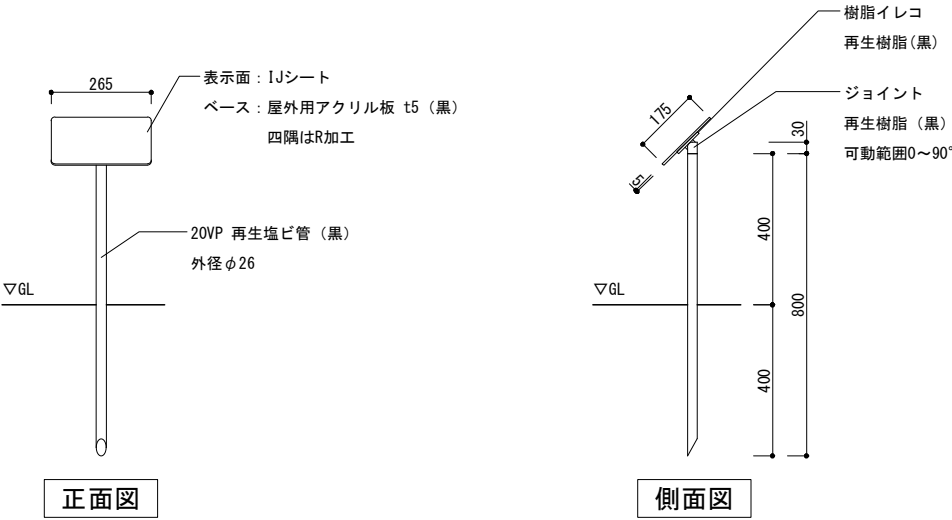
(展示)

※ビス・キャスターともに耐食性の強いものを使用する



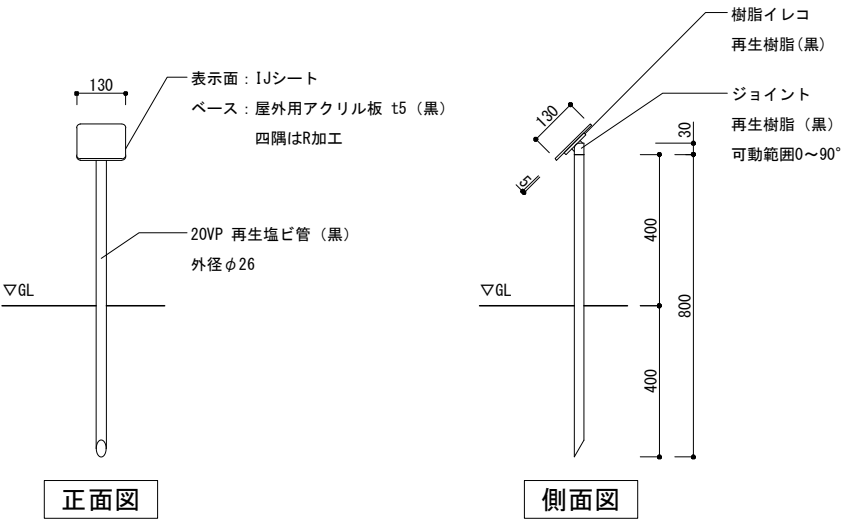
S-8 植物キャプション

(展示)



S-2-2 植物に触れないで

(サイン)

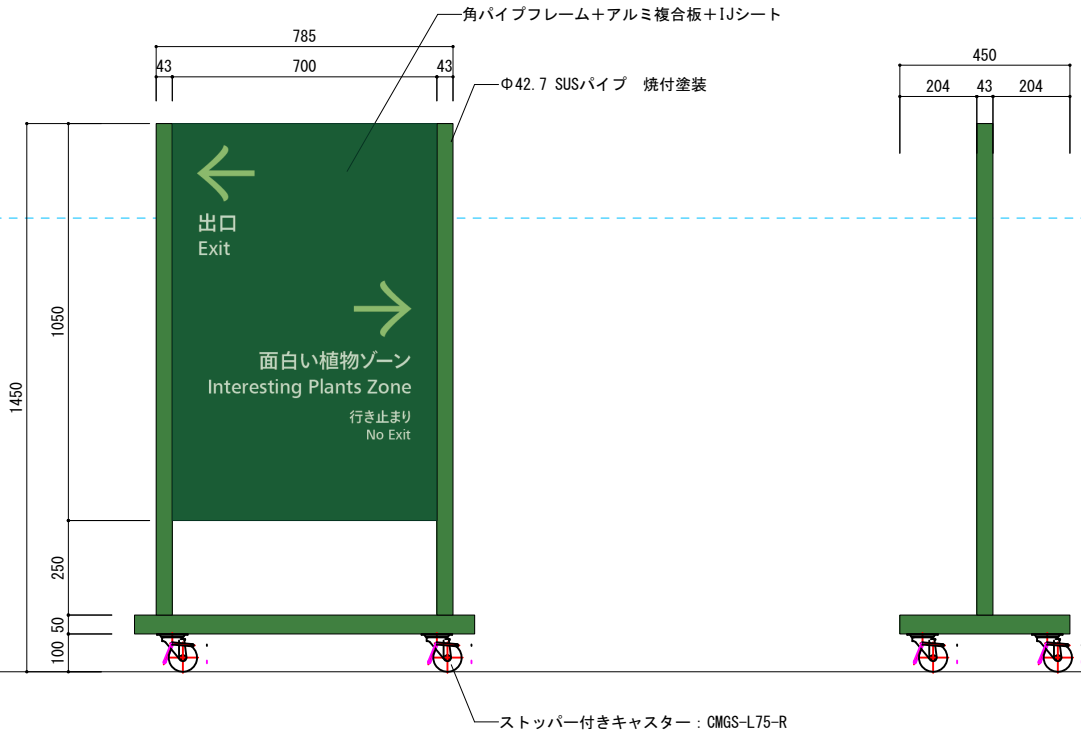
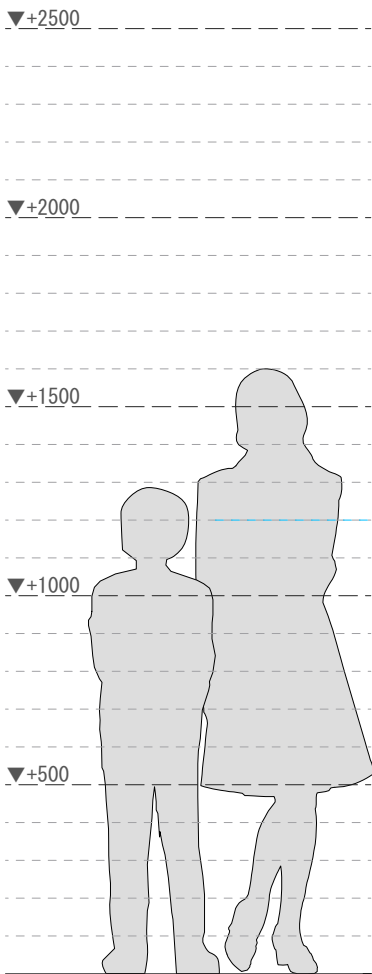
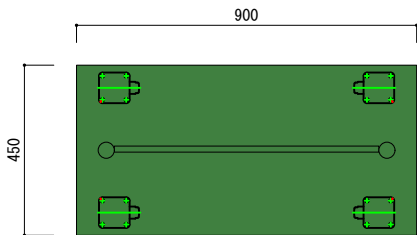


公園名称	新宿御苑			
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事			
図面名称	温室 造作図-2	縮尺	1:20 (A3)	
年月日	令和8年3月	図面番号	B-102	
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計	

S-3-1 出口表示

※ビス・キャスターともに耐食性の強いものを使用する

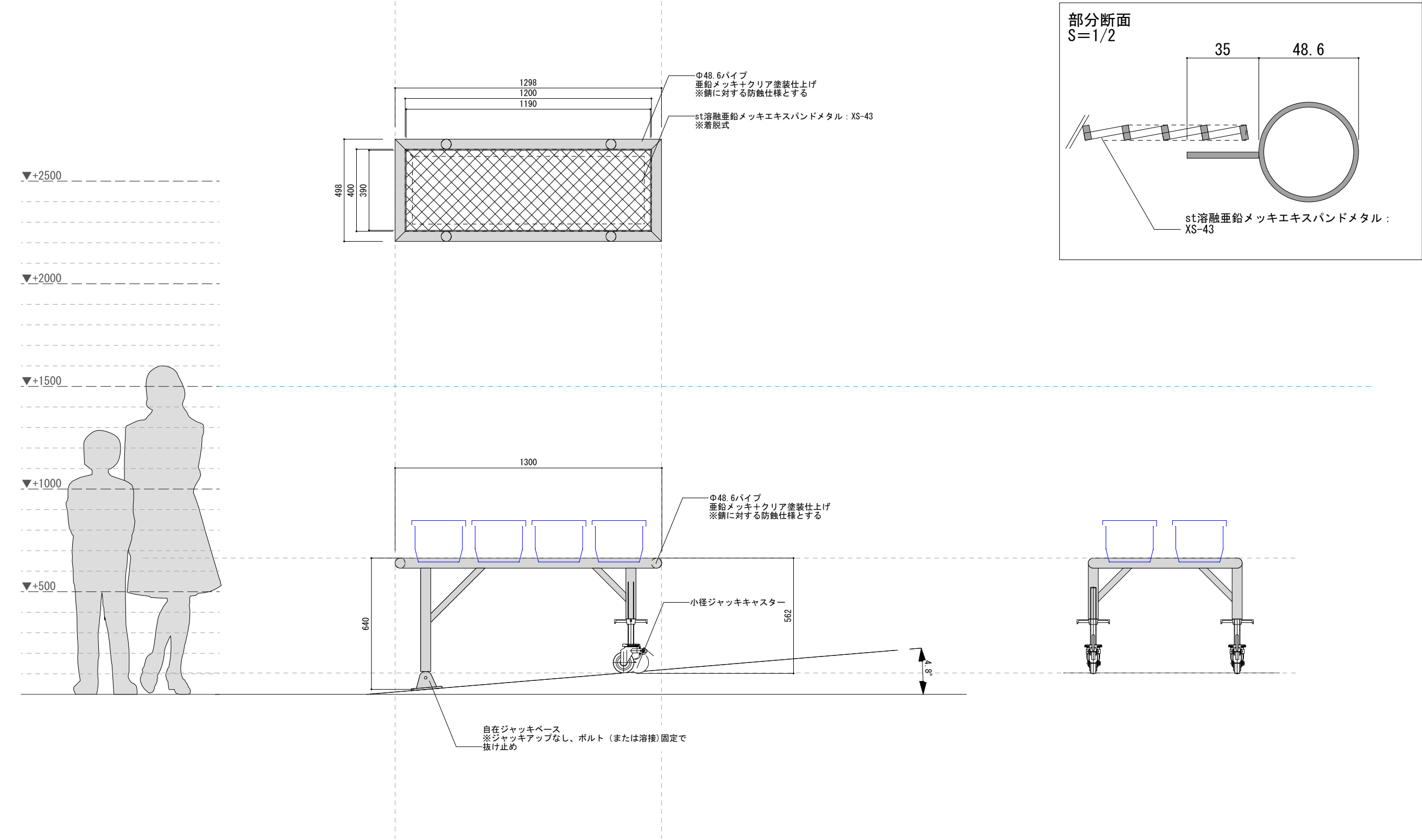
[S-2]
屋外A1 スタンド
×1台



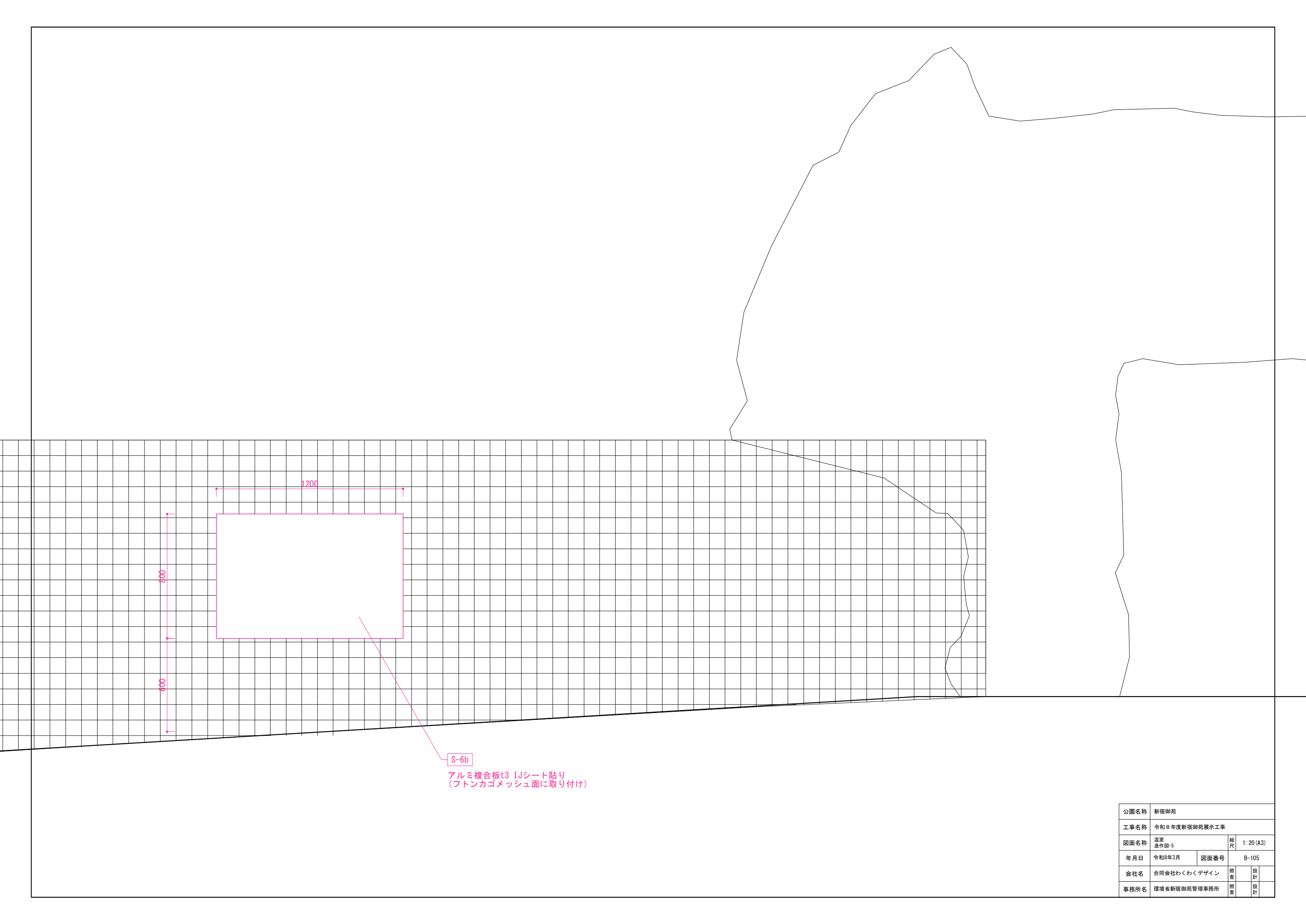
公園名称	新宿御苑			
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事			
図面名称	温室 造作図-3	縮尺	1/20	
年月日	令和8年3月	図面番号	B-103	
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計	

S-9 花台

※ビス・キャスターともに耐食性の強いものを使用する



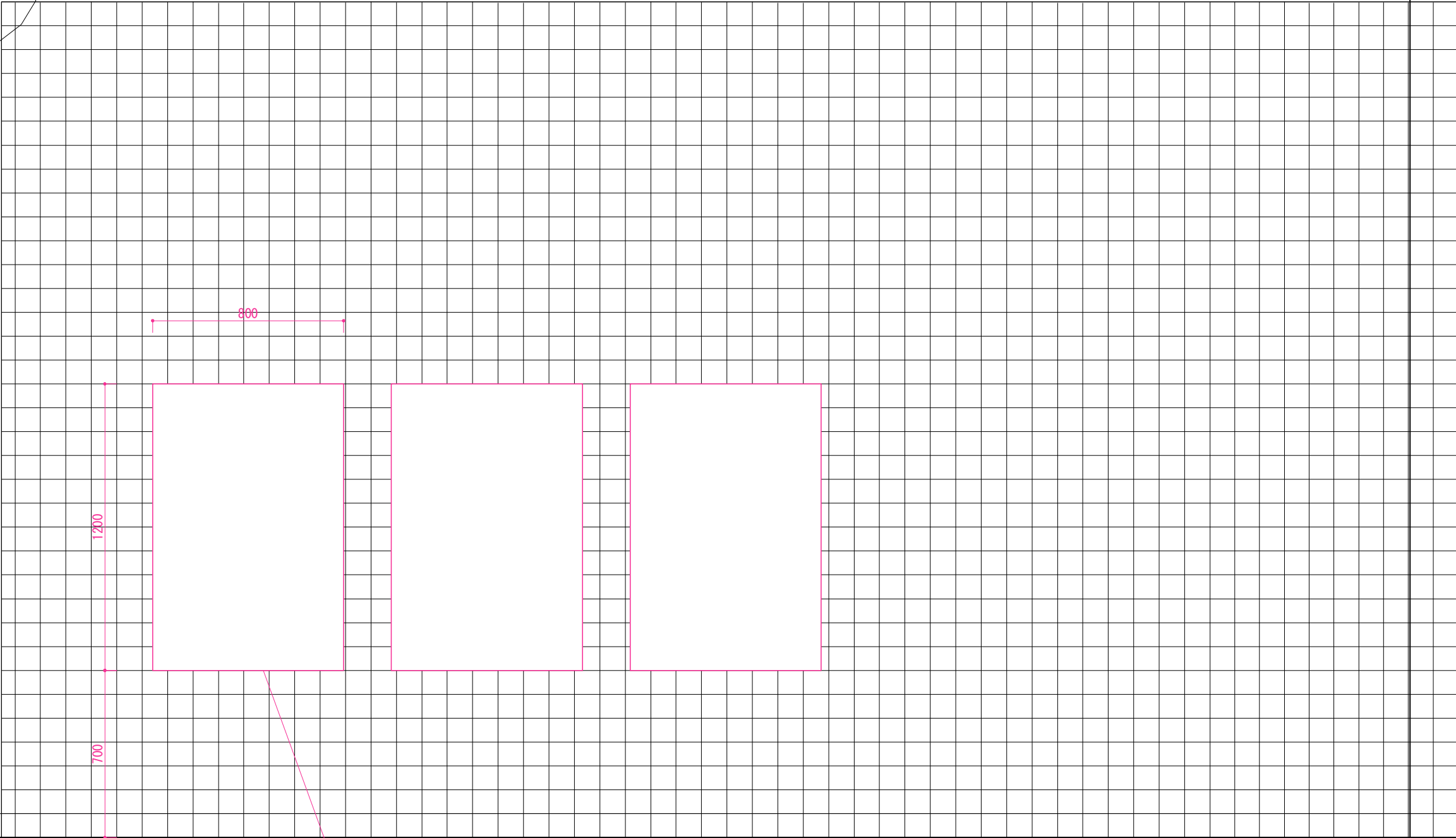
公園名称	新宿御苑		
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事		
図面名称	温室 造作図-4	縮尺	1/20
年月日	令和8年3月	図面番号	B-104
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計



S-6b

アルミ複合板t3 IJシート貼り
(フトンカゴメッシュ面に取り付け)

公園名称	新宿御苑				
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事				
図面名称	温室 造作図-5			縮 尺	1:20 (A3)
年月日	令和8年3月	図面番号	B-105		
会社名	合同会社わくわくデザイン	照 査		設 計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照 査		設 計	

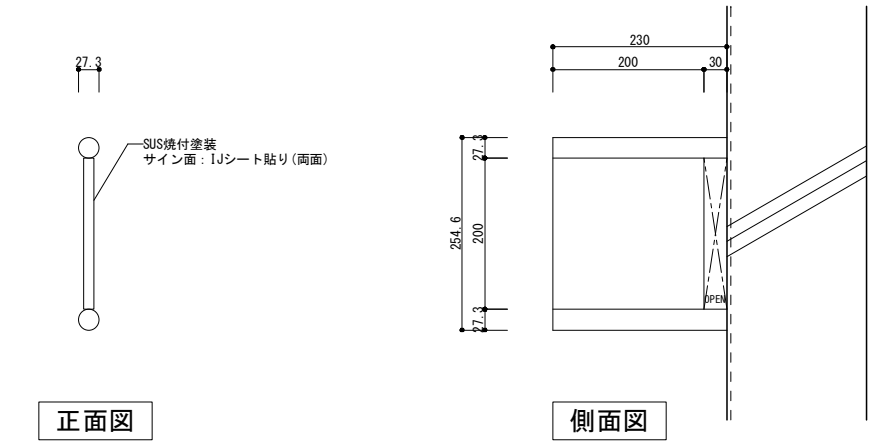


S-6a × 3

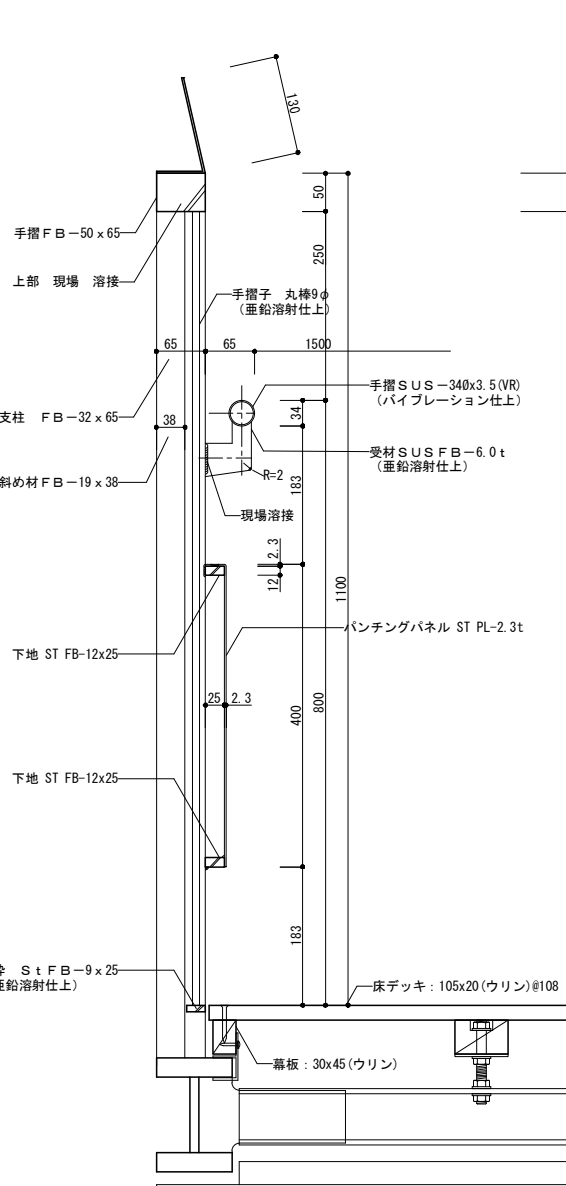
アルミ複合板t3 1Jシート貼り
(フトンカゴメッシュ面に取り付け)

公園名称	新宿御苑			
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事			
図面名称	温室 造作図-6	縮尺	1:20 (A3)	
年月日	令和8年3月	図面番号	B-106	
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計	

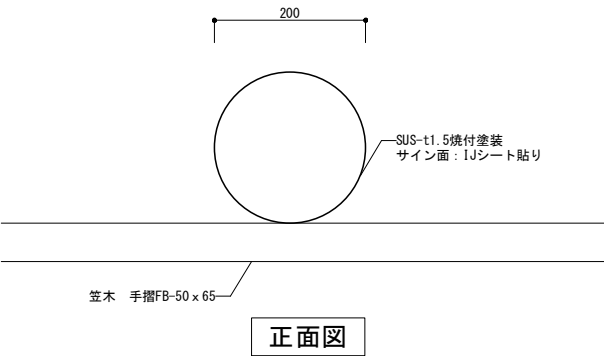
S-1-5 トイレ1
(サイン)



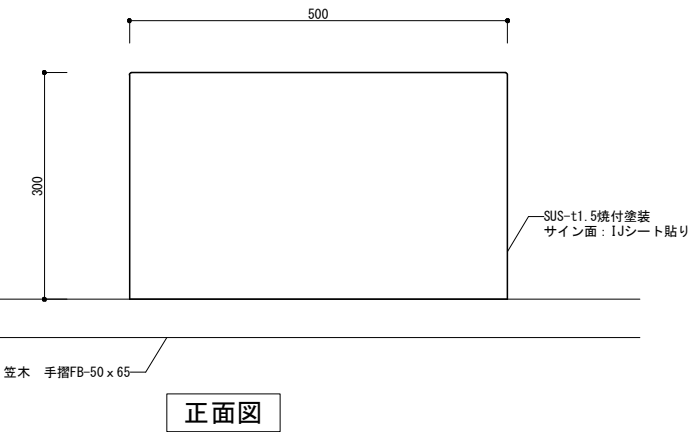
S-2-2 植物に触れないで
(サイン)



S-7a 解説板（手摺）-1
(展示)



S-7b 解説板（手摺）-2
(展示)



公園名称	新宿御苑			
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事			
図面名称	温室 造作図-7	縮尺	1:10 (A3)	
年月日	令和8年3月	図面番号	B-107	
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計	

1.イントロダクション

温室へようこそ
Welcome to Greenhouse

この温室では、気候などに応じて多様に展開する
熱帯の植物や絶滅危惧種の展示を行っています。
ゆっくりと鑑賞下さい。

Abcdef ghijk lemnopAbcdef ghijk lemnopAbcdef ghijk
lemnopAbcdef ghijk lemnopAbcdef ghijk lemnopAbcdef
ghijk lemnopAbcdef ghijk lemnopAbcdef ghijk lemnop

主温室へ
Go to Greenhouse

守っていただきたいこと
Abcdef ghijk lemnop

植物を傷つけない
Abcdef ghijk lemnop

三脚等を使わない
Abcdef ghijk lemnop

飲食禁止
Abcdef ghijk lemnop

絡み込まない
Abcdef ghijk lemnop

雨用撮影
Abcdef ghijk lemnop

滑りやすい
Abcdef ghijk lemnop

1200mm

600mm

S=1/10(A4)

2.熱帯ゾーン

ゾーン構成マップ

1200mm

ゾーン構成
ゾーン名
動線

平面

1200mm

マップのイメージ

S=1/10(A4)

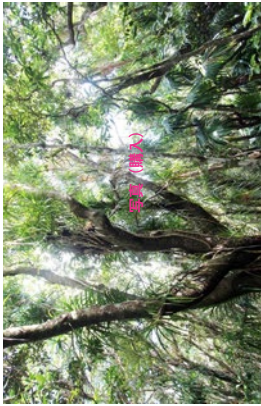
公園名称	新宿御苑			
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事			
図面名称	温室 グラフィック構成図-1	縮尺	-	
年月日	令和8年3月	図面番号	C-101	
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計	

2. 熱帯ゾーン

世界の主な熱帯地域
——年中高い気温と多湿な環境——
Ogasawara Zone
—Plants that evolved on a remote island—

熱帯地域は、赤道を挟む南北回廊線の間に広がる、年間を通じて高温多湿な気候帯です。地球上には30万種近い植物が生息しており、これらの中には、食料、香料、薬、建築材や薪炭材、繊維原料など、人の暮らしのなで利用できる植物がたくさんあります。熱帯地域から輸出され、日本で活用されているものもたくさんあります。

The tropical region is a climatic zone characterized by high temperatures and humidity throughout the year extending between the equator and the tropic of Cancer in the other side of the equator. Nearly 300,000 plant species grow on Earth, and many of these are used in people's daily lives as food, spices, medicines, building materials, fuelwood, and sources of fiber. Many products exported from tropical regions are also utilized in Japan.



600mm

S=1/10(A4)

2. 熱帯ゾーン

暮らしの中の植物
——森の恵み——
Ogasawara Zone
—Plants that evolved on a remote island—

地球上には30万種近い植物が生息しており、これらの中には、食料、香料、薬、建築材や薪炭材、繊維原料など、人の暮らしのなで利用されている植物がたくさんあります。熱帯地域から輸出され、日本で活用されているものもたくさんあります。

They arrived by being carried by ocean currents or by attaching themselves to driftwood. Floating coconuts and other things arrived this way, but acorns, which sink in water, do not reach Ogasawara.



600mm

S=1/10(A4)

3. 熱帯池沼ゾーン

熱帯池沼ゾーン

—暖かい水に育つ植物—

Ogasawara Zone

—Plants that evolved on a remote island—

The Ogasawara Islands were formed by the uplift of the sea floor. The islands are located in the tropical zone. As a result, all of the organisms on Ogasawara are islands by chance and survived by adapting to the island's environment. The plants that arrived on the islands followed their own evolutionary paths over a long period of time, which isolated them from the mainland, with some evolving into endemic species. Islands that have never been connected to a continent, such as the world and the Ogasawara Islands, are no different. Of the more than 400 species of native plants (including subsppecies and varieties), approximately 90% are endemic. If we limit this to trees alone, approximately 70% are endemic.



写真 (購入)

熱帯の高湿多湿な気候下に広がる、池や沼、湿地帯の総称です。年間を通じて気温が高く、雨季と乾季による水位変動が激しいのが特徴です。多様な動植物が生息する「生物多様性の宝庫」として、炭素固定や淡水調節など地球環境維持に重要な役割を担っています。

水辺での生活

Ogasawara Zone

—Plants that evolved on a remote island—

It came riding the ocean currents

水生植物とは

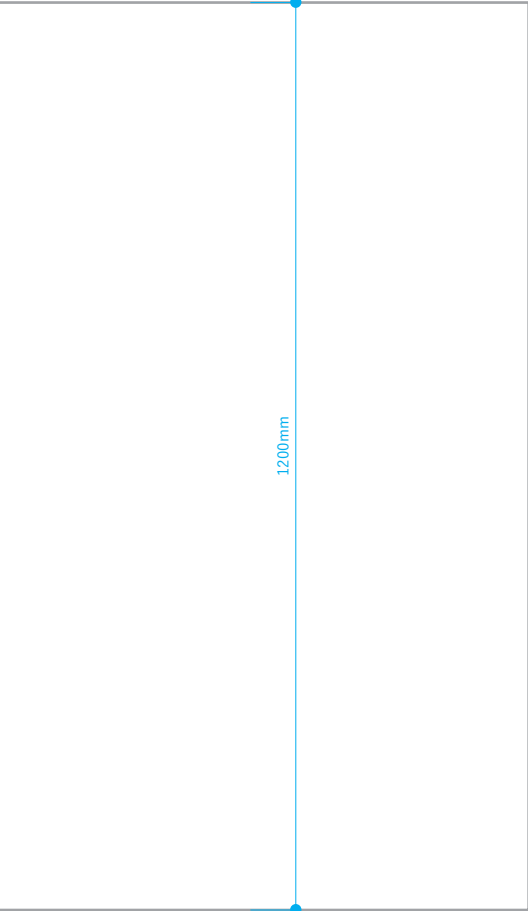
湖沼、池、河川、水郷、水田などに生育し、一生のうち少なくとも一時は水中で過ごす植物のことを水生植物といいます。水辺の湿地に生育する植物も広義の水生植物とすることがありますが、これらは「湿性植物」として区別しています。



写真 (購入)

水生植物とは

湖沼、池、河川、水郷、水田などに生育し、一生のうち少なくとも一時は水中で過ごす植物のことを水生植物といいます。水辺の湿地に生育する植物も広義の水生植物とすることがありますが、これらは「湿性植物」として区別しています。



S=1/10(A4)

4. 熱帯低地ゾーン

熱帯低地ゾーン

—雨が仕くる緑の森—

Ogasawara Zone

—Plants that evolved on a remote island—

The Ogasawara Islands were formed by the uplift of the sea floor. The islands are located in the tropical zone. As a result, all of the organisms on Ogasawara are islands by chance and survived by adapting to the island's environment. The plants that arrived on the islands followed their own evolutionary paths over a long period of time, which isolated them from the mainland, with some evolving into endemic species. Islands that have never been connected to a continent, such as the world and the Ogasawara Islands, are no different. Of the more than 400 species of native plants (including subsppecies and varieties), approximately 90% are endemic. If we limit this to trees alone, approximately 70% are endemic.



写真 (購入)

熱帯低地ゾーン

—雨が仕くる緑の森—

Ogasawara Zone

—Plants that evolved on a remote island—

The Ogasawara Islands were formed by the uplift of the sea floor. The islands are located in the tropical zone. As a result, all of the organisms on Ogasawara are islands by chance and survived by adapting to the island's environment. The plants that arrived on the islands followed their own evolutionary paths over a long period of time, which isolated them from the mainland, with some evolving into endemic species. Islands that have never been connected to a continent, such as the world and the Ogasawara Islands, are no different. Of the more than 400 species of native plants (including subsppecies and varieties), approximately 90% are endemic. If we limit this to trees alone, approximately 70% are endemic.

雨量で変わる多様な植生

How did plants come to Ogasawara?

熱帯多雨林：生物の宝庫

一年中雨が多く乾季のない地域。森林は高さの異なる樹木が多層構造を作り、最上層には飛び掛けて高い樹木がまばらに育ち、下層には低木が密集しています。

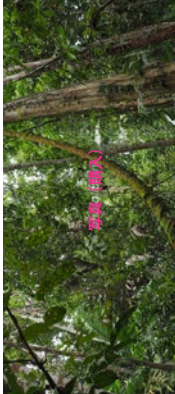
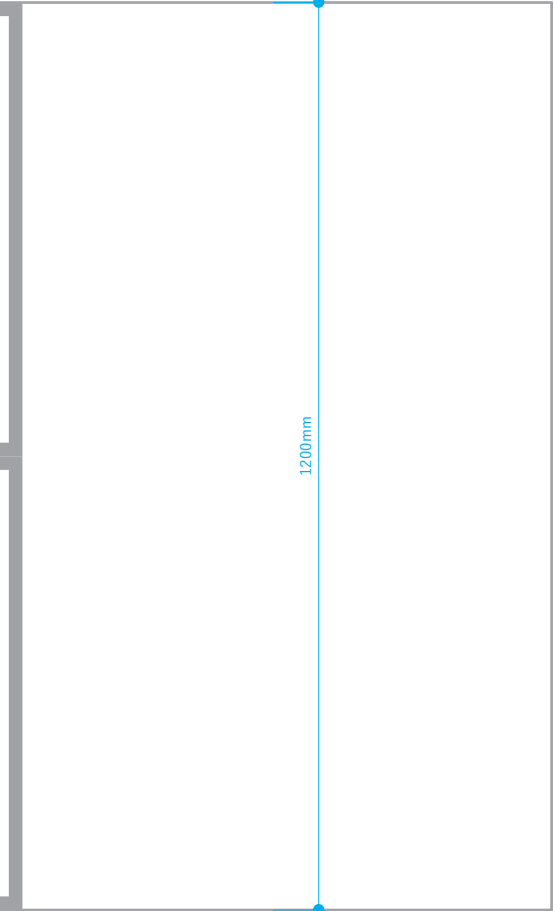


写真 (購入)

熱帯多雨林：生物の宝庫

一年中雨が多く乾季のない地域。森林は高さの異なる樹木が多層構造を作り、最上層には飛び掛けて高い樹木がまばらに育ち、下層には低木が密集しています。



公園名称	新宿御苑			
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事			
図面名称	温室グラフィック構成図-3	縮尺	-	
年月日	令和8年3月	図面番号	C-103	
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査	設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査	設計	

S=1/10(A4)

仏教の三大聖樹

How did plants come to Ogasawara?

仏教の三大聖樹とは、仏教を興いた釈迦の生涯にゆかりのある三つの木です。生まれたときの胎産樹、さとりを開いたときの菩提樹、亡くなったときの沙羅双樹を指します。これらは誕生・さとり・ねはんを表す大切な聖木とされています。

The tropical region is a climatic zone characterized by high temperatures and humidity throughout the year, extending between the Tropic of Cancer and the Tropic of Capricorn on either side of the equator. Nearly 300,000 plant species grow on Earth, and many of these are used in people's daily lives as food, spices, medicines, building materials, fuelwood, and sources of fiber. Many products exported from tropical regions are also utilized in Japan.

ムコウジュ（無憂樹）

Habitat development

釈迦の母がこの美しい花に産めようとしたが、産めなかつたため、インド・タイなど仏教道場のある国では寺院の庭辺に

They arrived by being carried by ocean currents or by attaching themselves to driftwood. Floating coconuts and other things arrived this way, but acorns, which sink in water, do not exist in Ogasawara.

写真（購入）

Wild plant harvesting

釈迦がその下で眠りを憩いだつたといわれる聖なる菩提樹。インド原産のクワ料の高木。大きな葉が特徴の常緑樹。

They arrived by being carried by ocean currents or by attaching themselves to driftwood. Floating coconuts and other things arrived this way, but acorns, which sink in water, do not exist in Ogasawara.

写真（購入）

Impact of invasive species

釈迦が涅槃（入滅、死）の際、聖樹の根に2本ずつはえていたとされています。「草木物語」で有名な沙羅双樹とは、この木のこと

They arrived by being carried by ocean currents or by attaching themselves to driftwood. Floating coconuts and other things arrived this way, but acorns, which sink in water, do not exist in Ogasawara.

写真（購入）

600mm

幹に実がつく植物

How did plants come to Ogasawara?

熱帯地域では、幹に実をつける植物をよく見られます。大型果実は移殖では変えにくいため、幹に実をつけ、地上付近でサルやシロクなどの大型動物に食べられてしまひやすくなる特徴です。また、熱帯雨林の光や空間の制約にも対応しており、花や果実の配置を最適化することで、受粉や種子散布の効率を高める進化的な適応です。

The tropical region is a climatic zone characterized by high temperatures and humidity throughout the year, extending between the Tropic of Cancer and the Tropic of Capricorn on either side of the equator. Nearly 300,000 plant species grow on Earth, and many of these are used in people's daily lives as food, spices, medicines, building materials, fuelwood, and sources of fiber. Many products exported from tropical regions are also utilized in Japan.

カカオノキ

Habitat development

花は桃色または黄色です。ラグビーボール形の大きな果実が幹に直接つきます。種子をココアやチョコレートの原料にします。

They arrived by being carried by ocean currents or by attaching themselves to driftwood. Floating coconuts and other things arrived this way, but acorns, which sink in water, do not exist in Ogasawara.

写真（購入）

Wild plant harvesting

南米ブラジル原産のフトモモ科に属する常緑樹で、「木の幹に直接実がなる」という非常に珍しい樹皮が最大の特徴です。

They arrived by being carried by ocean currents or by attaching themselves to driftwood. Floating coconuts and other things arrived this way, but acorns, which sink in water, do not exist in Ogasawara.

写真（購入）

Impact of invasive species

幹に白い花が咲き、長さ30〜120cm位の、ロウソクのような細長い実を付けます。実はリンゴのような重り。ハワイ原産。

They arrived by being carried by ocean currents or by attaching themselves to driftwood. Floating coconuts and other things arrived this way, but acorns, which sink in water, do not exist in Ogasawara.

写真（購入）

600mm

公園名称	新宿御苑				
工事名称	令和8年度新宿御苑展示工事				
図面名称	温室グラフィック構成図-4	縮尺	-		
年月日	令和8年3月	図面番号	C-104		
会社名	合同会社わくわくデザイン	照査		設計	
事務所名	環境省新宿御苑管理事務所	照査		設計	

5. 沖縄ゾーン

沖縄ゾーン

—大陸に由来する植物—

Ogasawara Zone

—Plants that evolved on a remote island—

琉球列島は、氷河期と間氷期が繰り返される中で、大陸とつながったり離れたたりしながら形成された離島です。そのおりにたちの過程で島に取り残された大陸の植物が多く見られます。大陸と海で隔てられ長い期間を経る中で、独特な島の生物相が形成されてきたと考えられています。琉球列島に自生する維管束植物は約1,600種、小さい島々ですが10km2

The Ogasawara Islands were formed by the uplift of the sea floor during the ice ages. As a result, all of the organisms on Ogasawara are descendants of organisms that somehow arrived on the islands by chance and survived by adapting to the island's environment. The plants that evolved on the islands followed their own evolutionary paths over a long period of time, while isolated from the main islands, with some evolving into endemic species. Islands that have never been connected to a continent, such as the main islands and the Ogasawara Islands, are no different. Of the more than 400 species of native plants (including mosses and ferns), approximately 40% are endemic. I've listed this to meet about approximately 70% are endemic.



600mm

S=1/10(A4)

5. 沖縄ゾーン

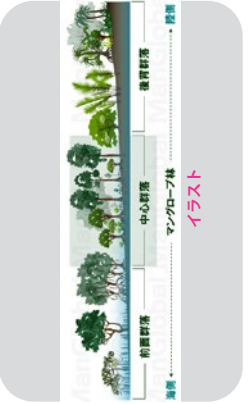
マングローブ林

Ogasawara Zone

—Plants that evolved on a remote island—

熱帯から亜熱帯地域の河口や沼の汽水域（海水と淡水が混じり合う地域）でみられる森林です。種子は根から長くふらさかる胎生種子で、これが落下して根を出し、生長していきます。樹種によって適応できる環境が異なるため、岸から海にかけて、オヒルギ（奄美北部）、メヒルギ（鹿児島北部）、ヤエヤマヒルギ（沖縄島北部）と群落が移り変わります。

The Ogasawara Islands were formed by the uplift of the seabed and have never been connected to a continent. As a result, all of the organisms on Ogasawara are descendants of organisms that somehow arrived on the islands by chance and survived by adapting to the island's environment. The plants that evolved on the islands followed their own evolutionary paths over a long period of time, while isolated from the main islands, with some evolving into endemic species. Islands that have never been connected to a continent, such as the main islands and the Ogasawara Islands, are no different. Of the more than 400 species of native plants (including mosses and ferns), approximately 40% are endemic. I've listed this to meet about approximately 70% are endemic.



600mm

S=1/10(A4)